

お知らせ

記者発表資料
配布日時

令和3年10月1日
14:00

■同時発表先:

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

令和3年8月11日から19日にかけての前線による 大雨での河川の状況等を取りまとめました。

～中国地方整備局管内の出水概況【第3報（最終報）】～

令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨での中国地方の降雨、河川の水位、浸水被害や中国地方整備局の対応状況等を取りまとめました。

【資料の特徴】

- ・主な河川における出水概要のほか、直轄管理ダムの洪水調節状況、河川の被害状況・対応状況等を一覧で確認できます。

【資料の掲載場所】

- ・中国地方整備局ホームページ（中国地方整備局管内の出水概況）
<http://www.cgr.mlit.go.jp/kisha/202110/211001-3top.pdf>

【主な内容】

- ・気象及び出水の概要
- ・主な河川における雨量・水位の状況
- ・被災状況について
- ・治水事業の効果について 等

※本資料の数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221 - 9231 (代表) (平日昼間)

河川部 河川調査官

しょうじ
庄司

しゅんすけ
俊介

(内線 3513)

河川計画課長

はせがわ
長谷川

ふみ
史

あき
明

(内線 3611)

令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨 中国地方整備局管内の出水概況【第3報】10月1日(金)

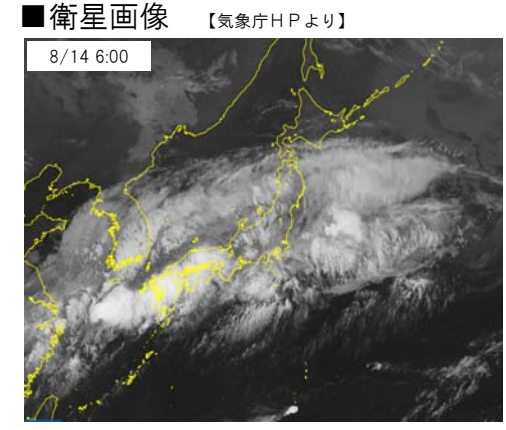
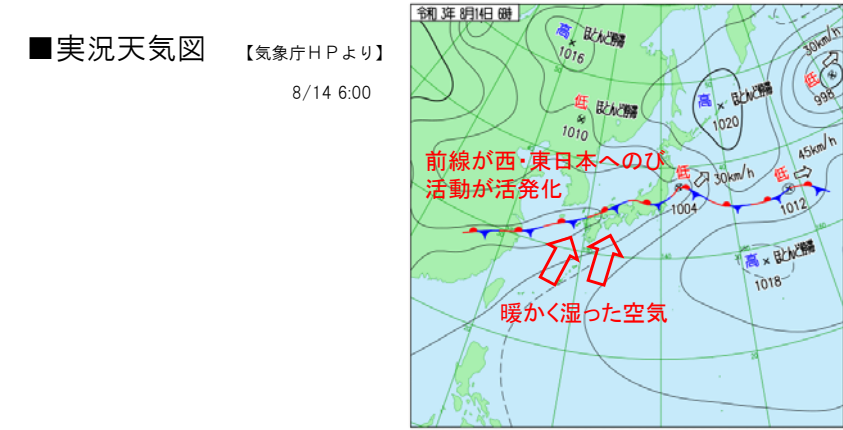
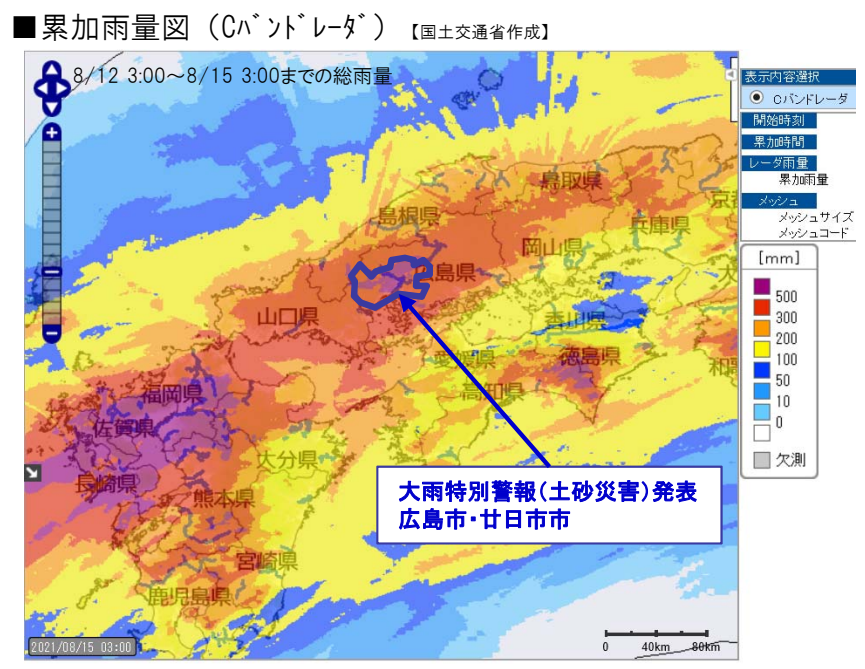


～目 次～

- | | |
|---|-----------|
| 1. 気象及び出水の概要 | ・・・P2～6 |
| 2. 主な河川における雨量・水位の状況
1) 江の川, 2) 高津川, 3) 太田川, 4) 佐波川 | ・・・P7～13 |
| 3. 被災状況について
1) 江の川, 2) 太田川, 3) 砂防関係 | ・・・P14～20 |
| 4. 避難に係る情報提供 | ・・・P21～23 |
| 5. 排水ポンプ車等の稼働状況 | ・・・P24～25 |
| 6. 治水事業の効果について | ・・・P26～36 |

1. 気象及び出水の概要

- 令和3年8月11日から前線の停滞により、湿った空気が流れ込み続けた影響で断続的に雨が降り続き、九州や中国地方をはじめとした西日本から東日本に至る広い範囲で大雨となりました。
- いくつかの地域・時間帯においては、局地的に線状降水帯が形成され、激しい雨が数時間降り続き、広島県内では大雨特別警報（土砂災害）が2回にわたり発表されました。
（13日8時45分発表：広島市⇒同日13時解除、14日12時41分発表：広島市、15時25分発表：廿日市市⇒15日6時10分解除）
- 安芸高田市など江の川流域では72時間の総雨量が500mmを超える箇所があるなど、記録的大雨となりました。

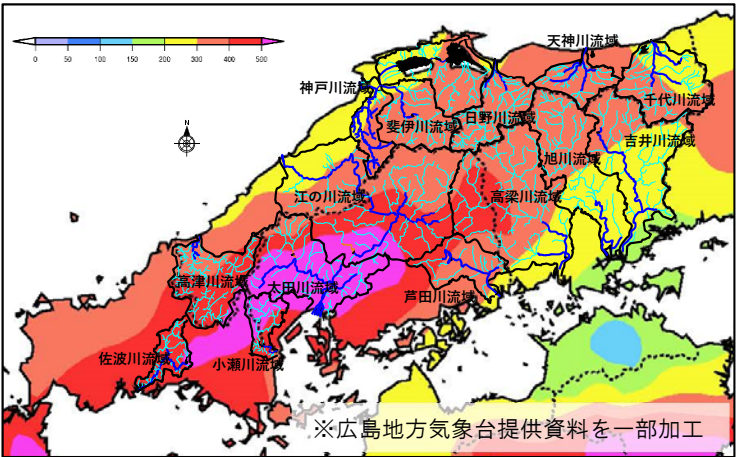


※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

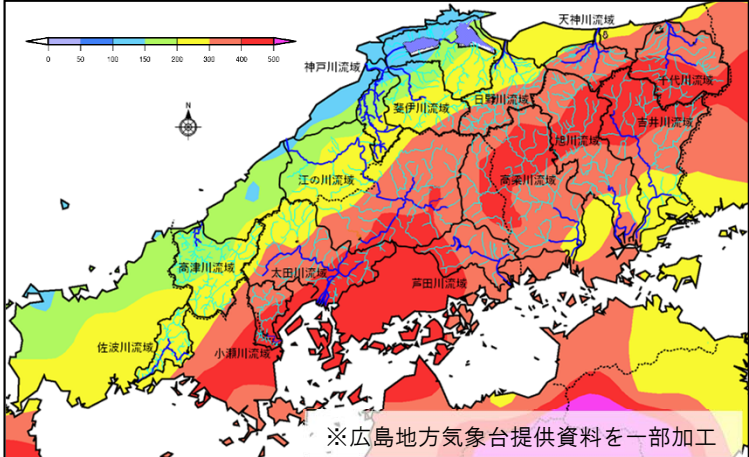
平成30年7月豪雨との比較(中国管内)

- 中国地方における近年の豪雨災害として著名な平成30年7月豪雨と令和3年8月豪雨の総雨量分布を比較すると、**ともに前線の影響により広い範囲で大量の雨が降りました。**
- 平成30年7月豪雨は、7月5～7日の**3日間にかけて連続的に**降り続け、総降水量**400～500mm程度**の記録的な大雨となりました。
- 一方、令和3年8月豪雨は、8月11日～19日の**8日間にかけて断続的に**降り続け、特に8月12～14日の3日間に降雨が集中し、多いところでは**総降水量500mmを超える**記録的な大雨となりました。
- 浸水被害のあった江の川においては、比較的時間降雨量が分散され平成30年7月豪雨での水位より下回ったものの、**氾濫危険水位を2回超過**する出水となりました。

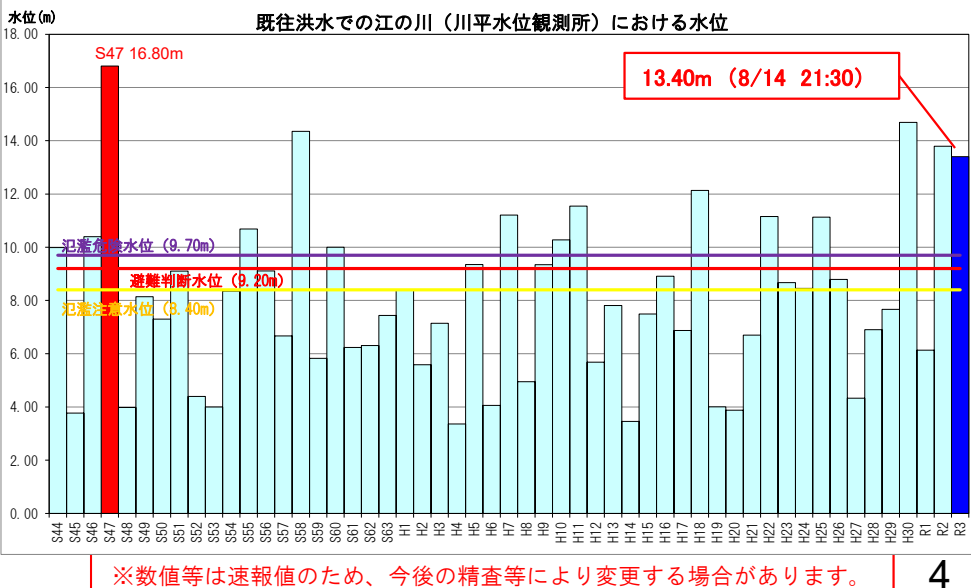
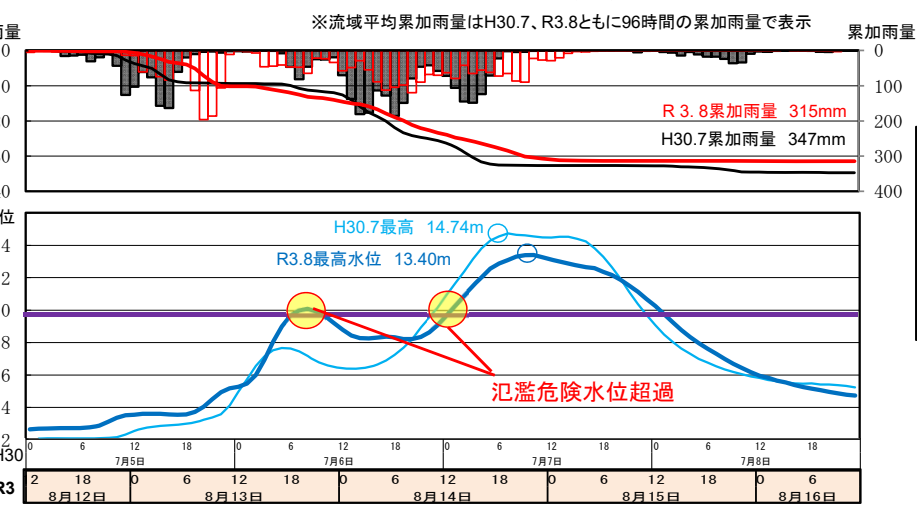
【令和3年8月豪雨】
雨量分布図(アメダス)
(8月11日16時～19日11時)



【平成30年7月豪雨】
雨量分布図(アメダス)
(7月5日 0:00～7月9日 9:00)



■江の川(下流) 川平水位観測所
(雨量: 川平地点上流流域平均雨量)



国管理河川の状況

- **江の川水系江の川**では島根県（江津市、川本町、美郷町、邑南町）及び広島県（三次市、安芸高田市）で**氾濫が発生**しました。
- 今回の出水では**4水系6河川12観測所**で「**氾濫危険水位**」を超過、5水系8河川8観測所で「避難判断水位」を超過し、江津市では緊急安全確保が発令され、関係市町からも各種避難情報が発令されました。

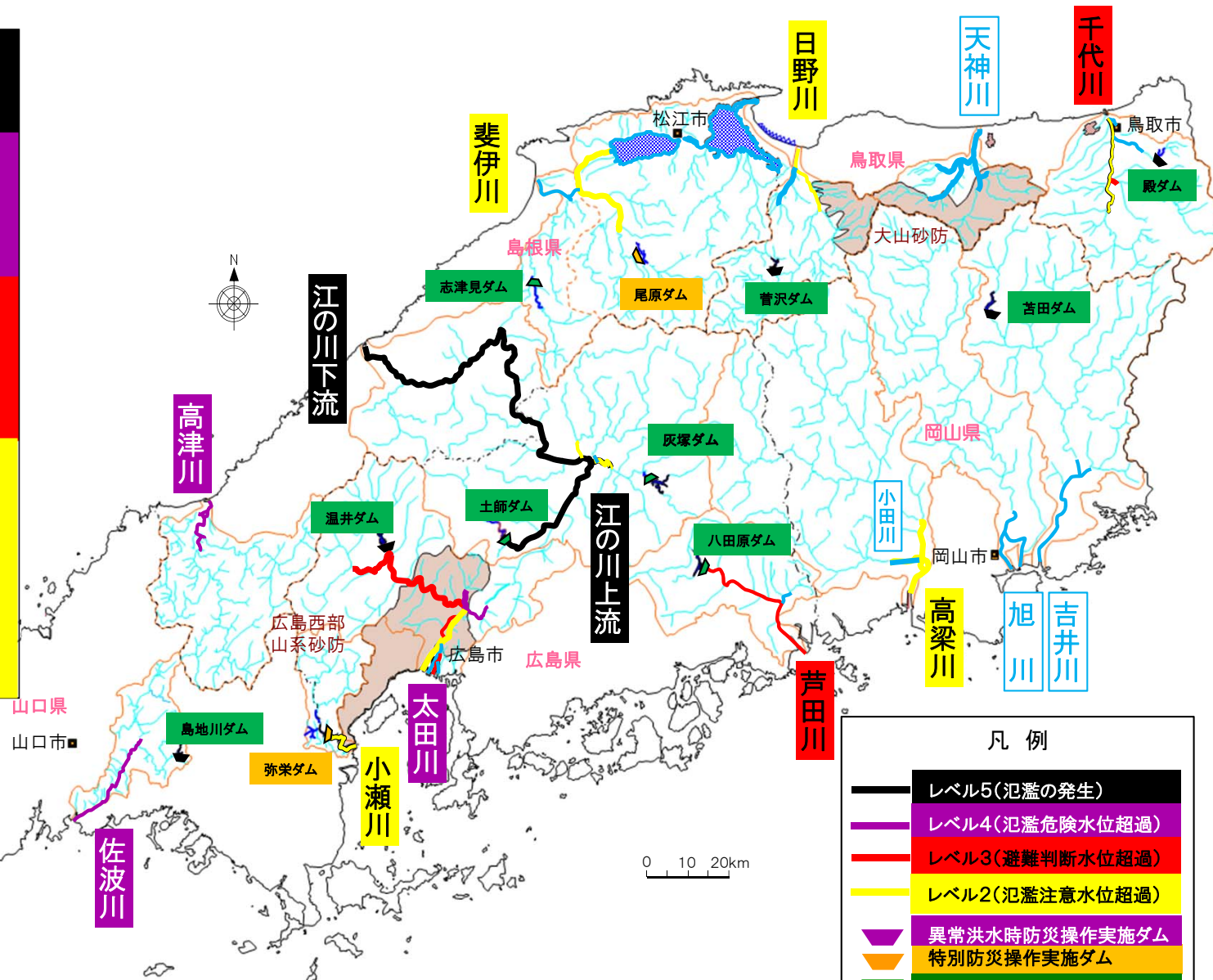
河川出水状況（国管理区間）

★レベル5 氾濫の発生 1水系1河川 9箇所	江の川水系江の川 島根県 江津市 4箇所 川本町 1箇所 美郷町 1箇所 広島県 三次市 3箇所
★レベル4 氾濫危険水位 超過 4水系 6河川 12観測所	江の川水系江の川 吉田、粟屋、尾関山、川平、 谷住郷、川本、都賀 高津川水系高津川 高角 高津川派川 高角（派川） 太田川水系根谷川 新川橋 三篠川 中深川 佐波川水系佐波川 漆尾
★レベル3 避難判断水位超過 5水系8河川 8観測所	千代川水系八東川 片山 高津川水系白上川 内田 匹見川 横田 江の川水系江の川 大津 芦田川水系芦田川 矢野原 太田川水系太田川 飯室 旧太田川 三篠橋 古川 古川
★レベル2 氾濫注意水位超過 10水系 12河川 21観測所	千代川水系千代川 行徳、袋河原 日野川水系日野川 溝口、車尾 斐伊川水系斐伊川 灘分、木次、新伊萱 江の川水系馬洗川 南畑敷 神野瀬川 神野瀬川 西城川 三次 高津川水系高津川 神田 高梁川水系高梁川 酒津、日羽 芦田川水系芦田川 山手 太田川水系太田川 土居、加計、中野、祇園大橋、矢口第一 小瀬川水系小瀬川 小川津 佐波川水系佐波川 堀

★レベル5 氾濫の発生については国管理河川の洪水予報において氾濫発生情報を発表した箇所となります。

主な一般被害（国管理区間）

○江の川水系江の川において3市3町において氾濫が発生した。



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

管内の国管理ダムによる洪水調節

- 洪水調節を行った管内の国管理11ダムで、約6千万m³（東京ドーム約50杯分）の洪水を貯留し、下流河川の流量を低減しました。
- 特に、尾原ダム、弥栄ダムの2ダムでは、ダム下流の更なる被害軽減のため、気象予測を活用し、ダムの空き容量を可能な限り有効活用する特別防災操作※1を実施しました。
- また、土師ダムでは、大雨が予測される場合に、事前に放流し、ダムの空き容量を確保する事前放流※2を実施しました。

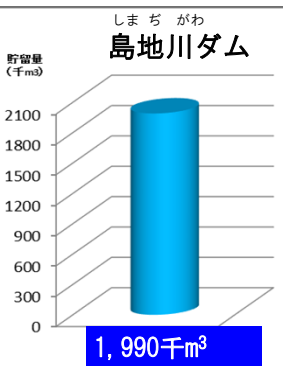
■洪水調節状況（国管理ダム）

★特別防災操作＜2ダム＞

おぼら 尾原ダム（斐伊川）、弥栄ダム（小瀬川）

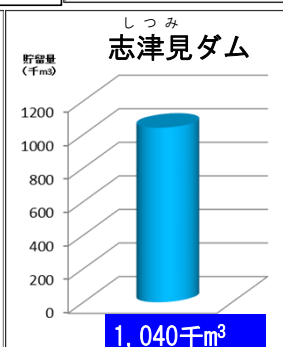
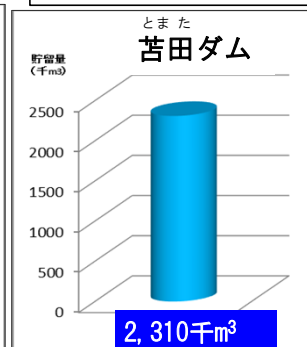
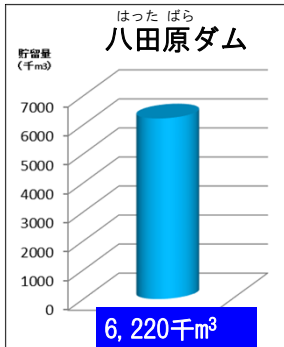
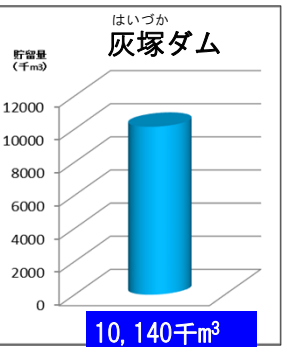
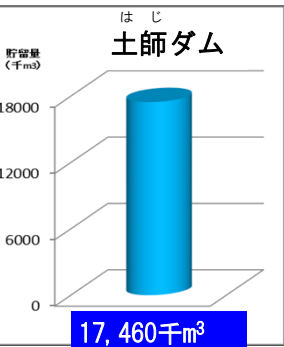
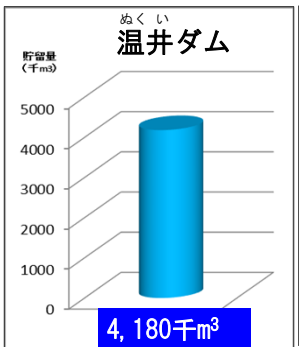
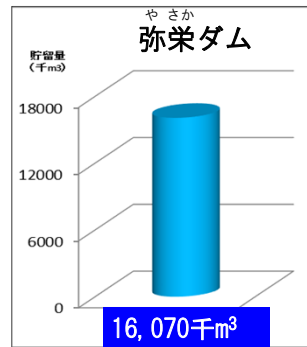
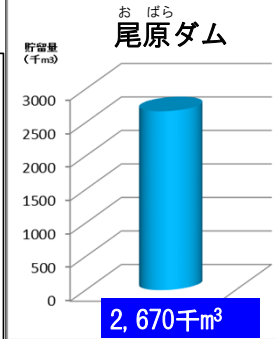
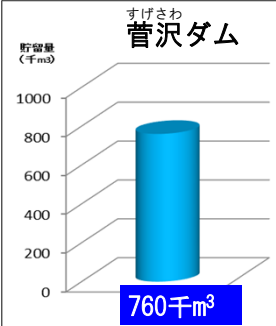
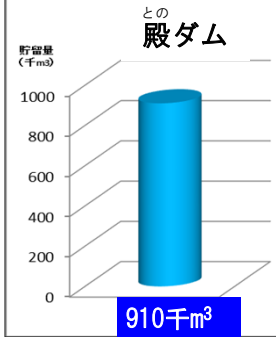
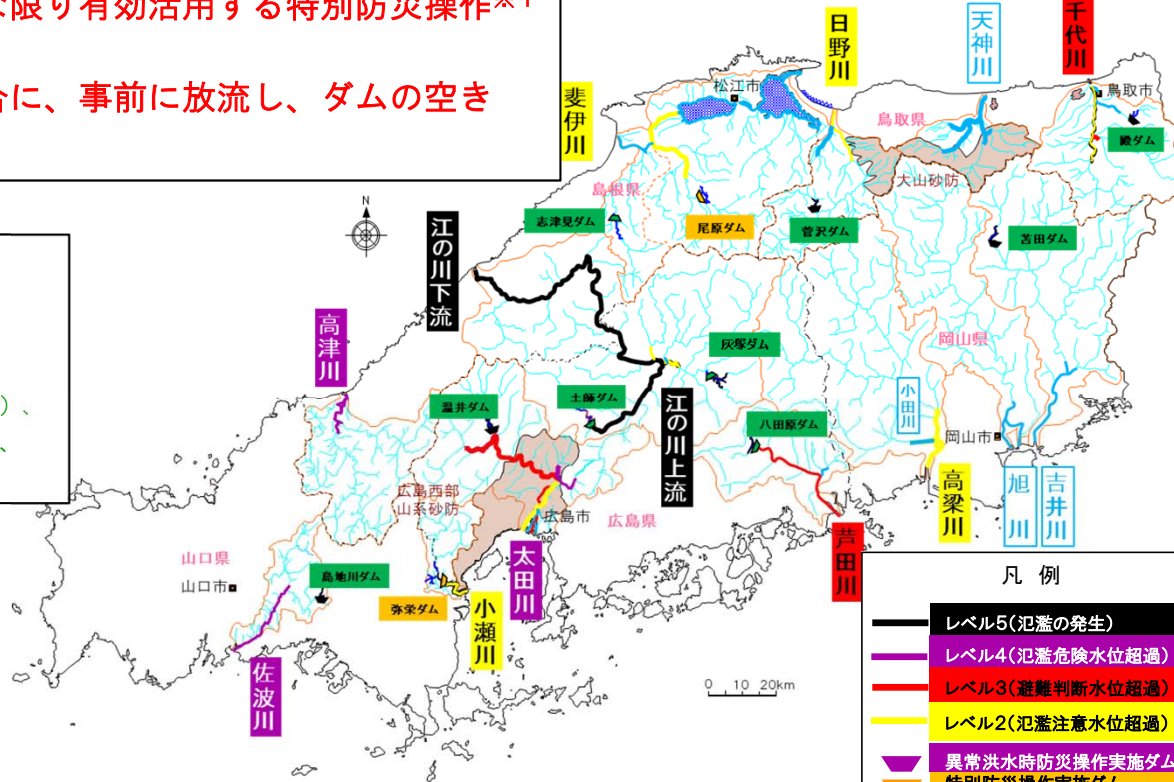
★洪水貯留操作＜11ダム＞

との 殿ダム（千代川）、すげさわ 菅沢ダム（日野川）、おぼら 尾原ダム（斐伊川）、しつみ 志津見ダム（斐伊川）、とまた 苦田ダム（吉井川）、はったばら 八田原ダム（芦田川）、はいつか 灰塚ダム（江の川）、おぼら 土師ダム（江の川）、ぬくい 温井ダム（太田川）、やさか 弥栄ダム（小瀬川）、しまちがわ 島地川ダム（佐波川）



※1『特別防災操作』とは、ダム下流の更なる被害軽減を行うため、今後の予測雨量、ダムの残りの貯水容量等を勘案しながらダムの貯水容量を可能な限り有効活用し、放流量を通常よりも減じる操作。

※2『事前放流』とは、大雨となることが予想される場合に、大雨の時により多くの水をダムに貯められるよう、河川の水量が増える前に利水容量から放流して一時的にダムの貯水位を下げしておくこと。



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

2. 主な河川における雨量・水位の状況

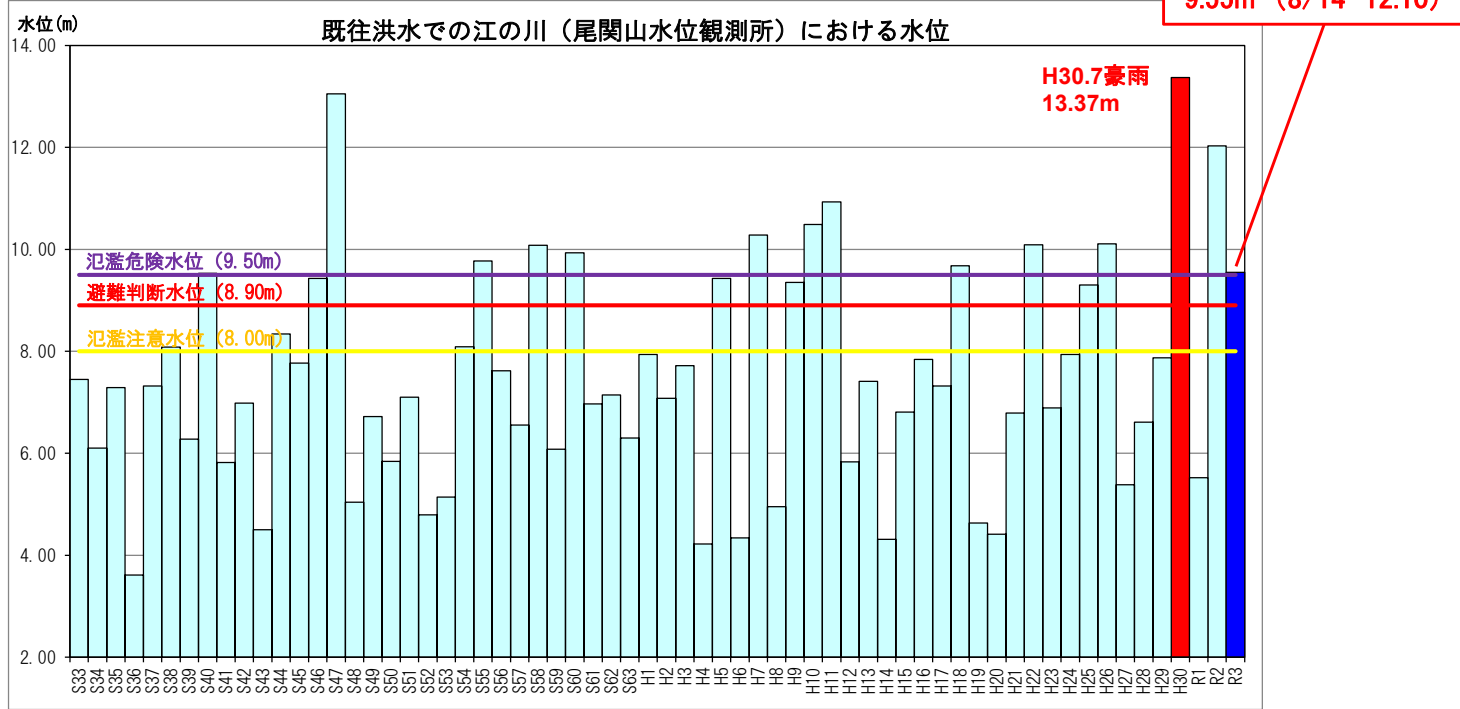
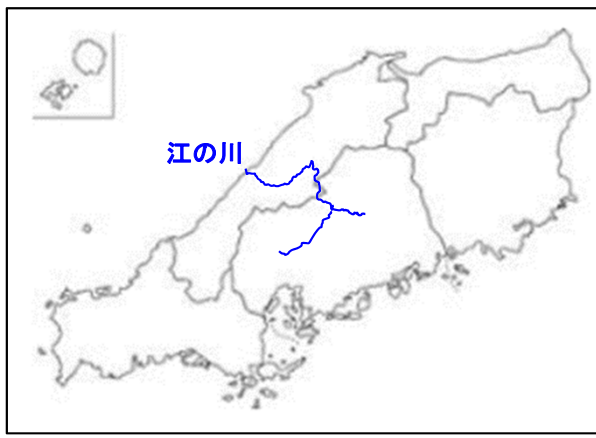
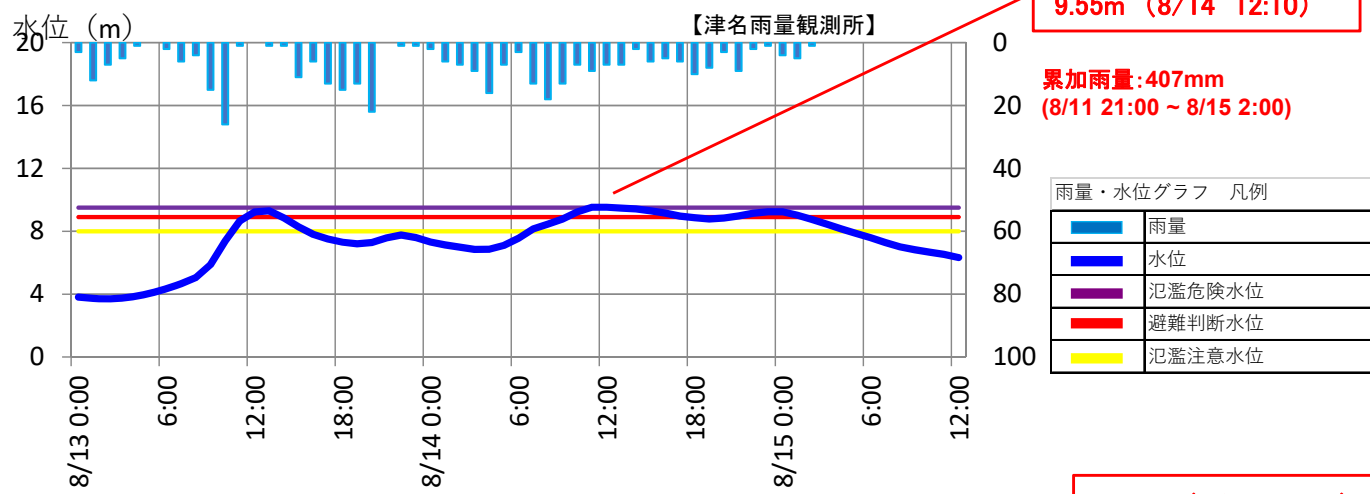
- 1) 江^{ごう}の^の川^{かわ}
- 2) 高^た津^か川^{つがわ}
- 3) 太^お田^お川^{たがわ}
- 4) 佐^さ波^ば川^{がわ}

1)江の川の状況(江の川水系江の川(上流)尾関山地点)

■ 江の川水系江の川（上流）^{おげきやま}尾関山地点において、氾濫危険水位(9.50m)を超過し、最高水位9.55mを記録しました。



■江の川水系江の川(上流) 尾関山水位観測所



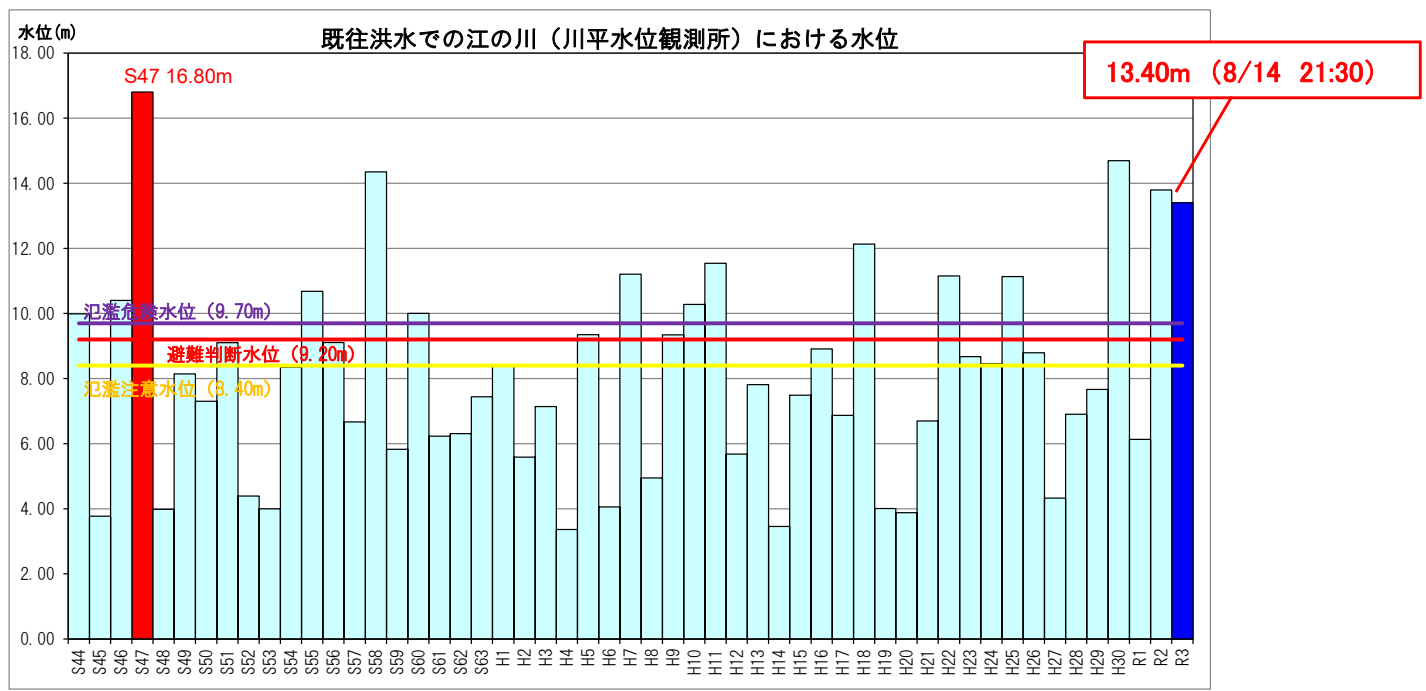
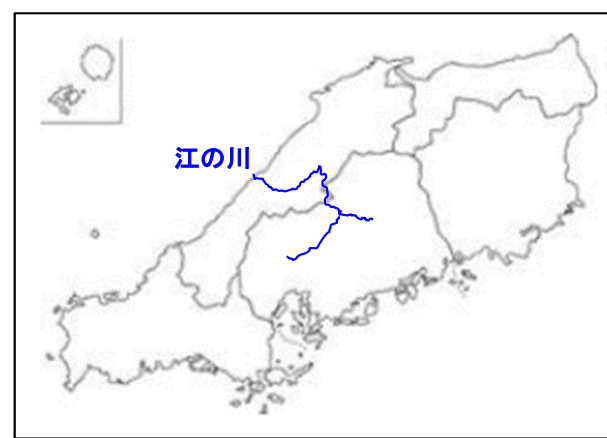
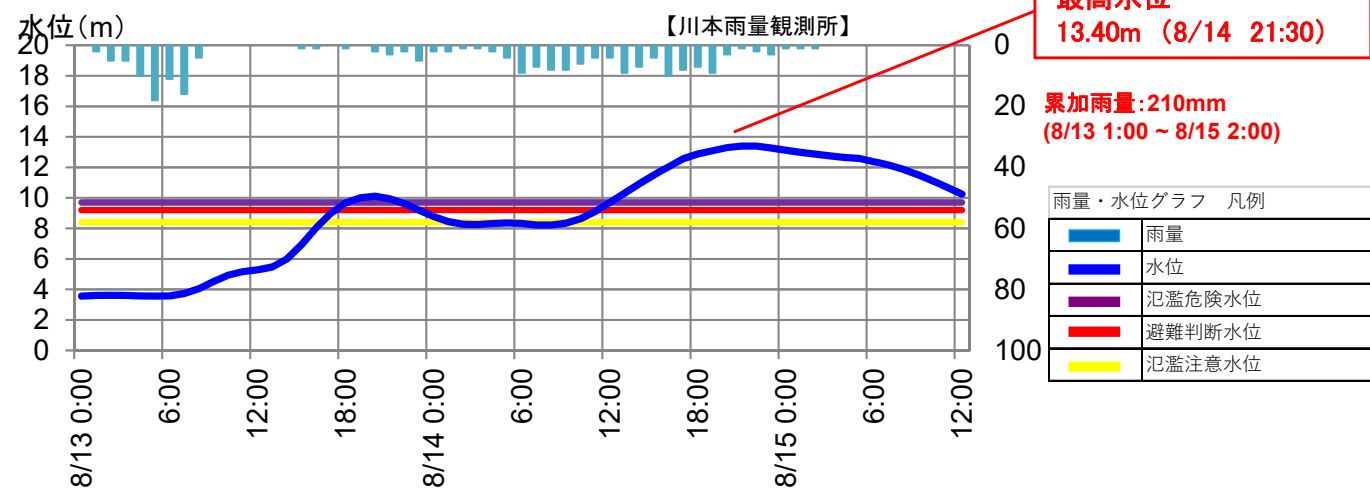
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

1)江の川の状況(江の川水系江の川(下流)川平地点)

■ 江の川水系江の川（下流）川平地点において、氾濫危険水位(9.70m)を超過し、最高水位13.40mを記録しました。



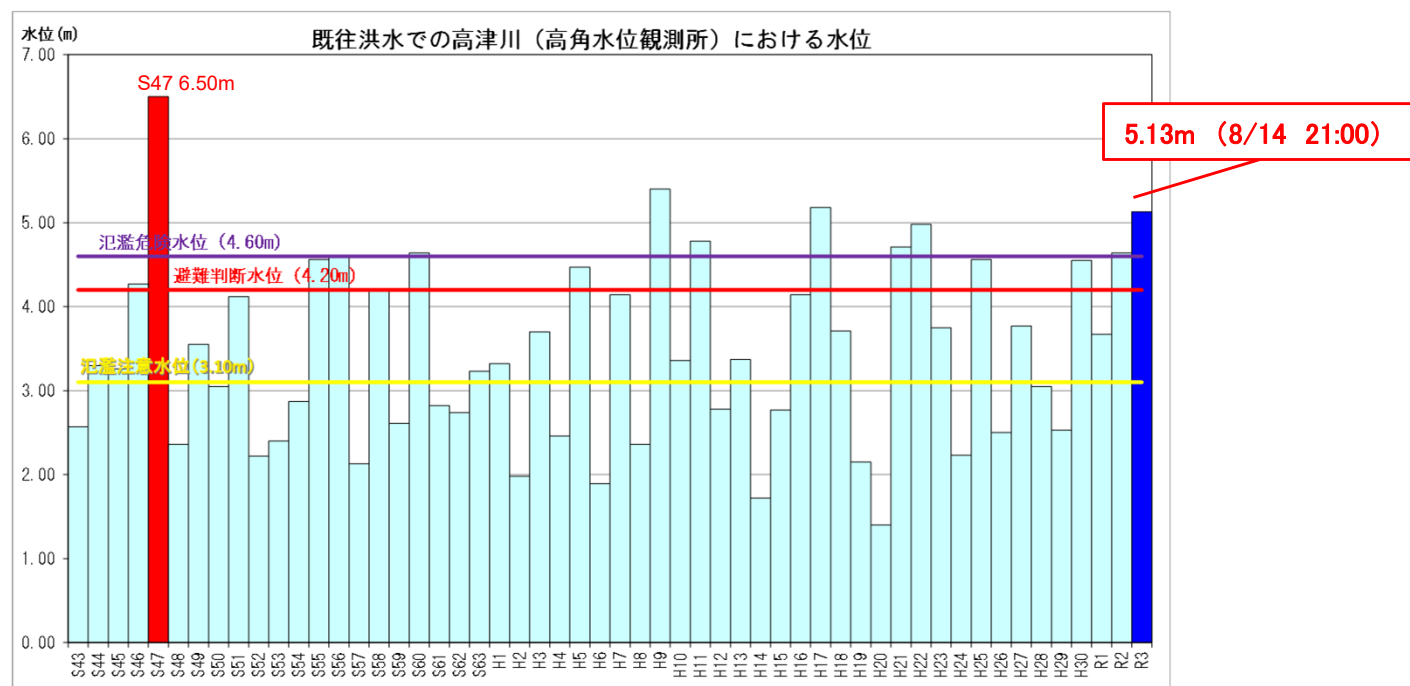
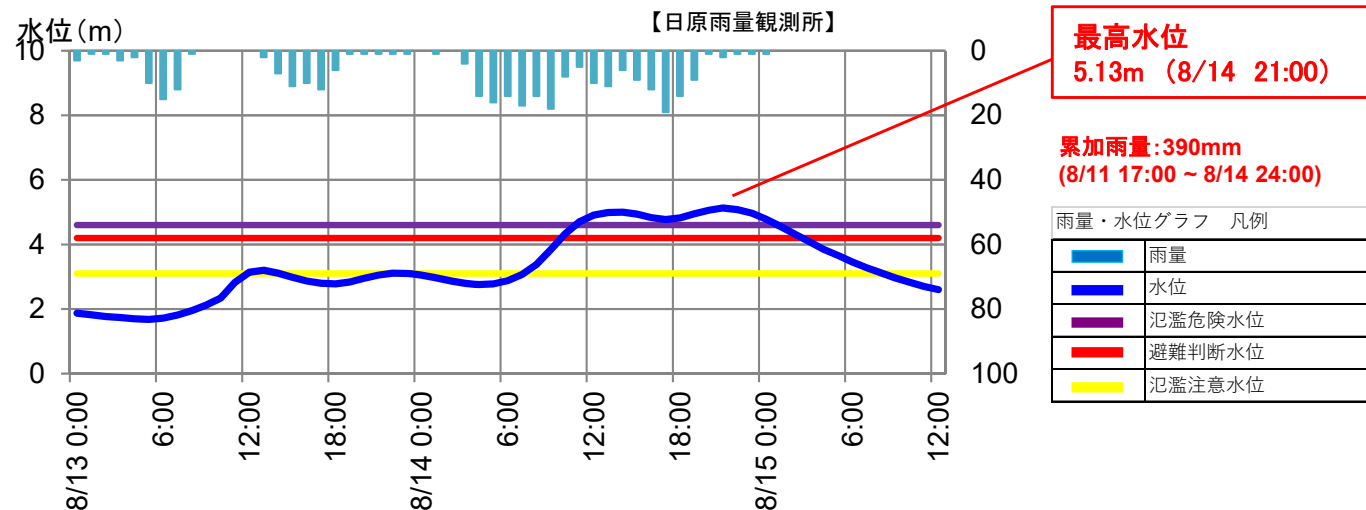
■江の川水系江の川(下流) 川平水位観測所



2)高津川の状況(高津川水系高津川 高角地点)

■ 高津川水系高津川 ^{たかつの}高角地点において、氾濫危険水位（4.60m）を超過し、最高水位5.13mを記録しました。

■高津川水系高津川 高角水位観測所



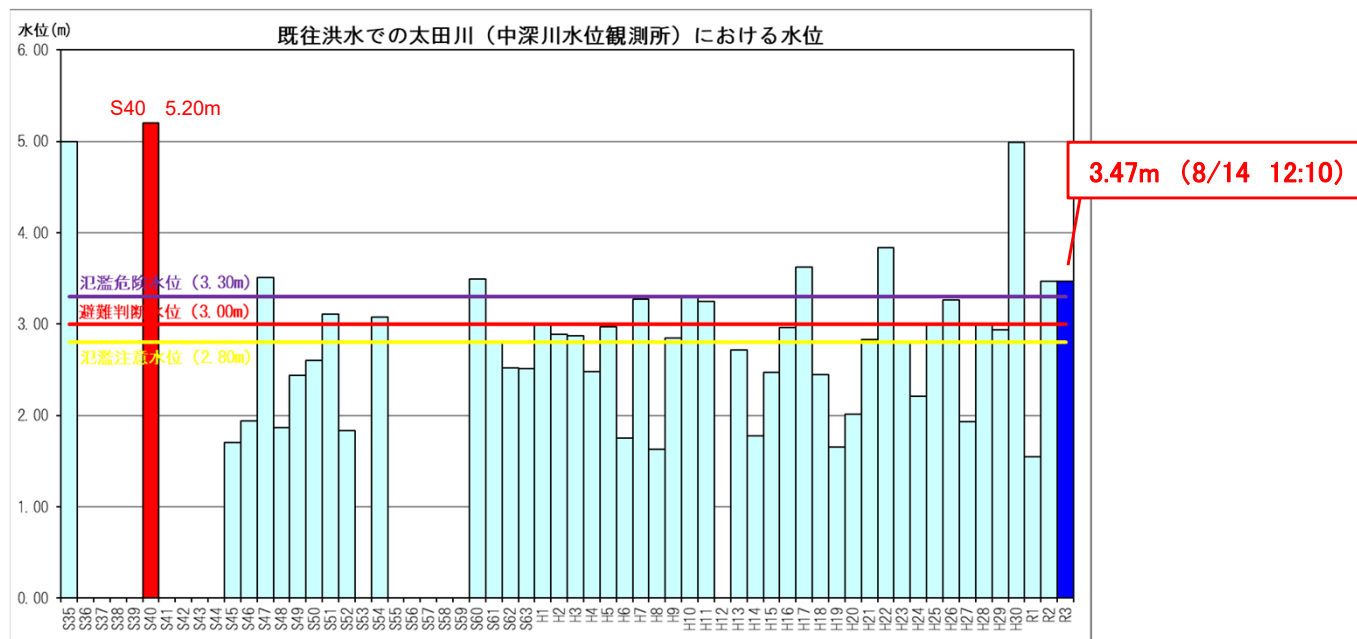
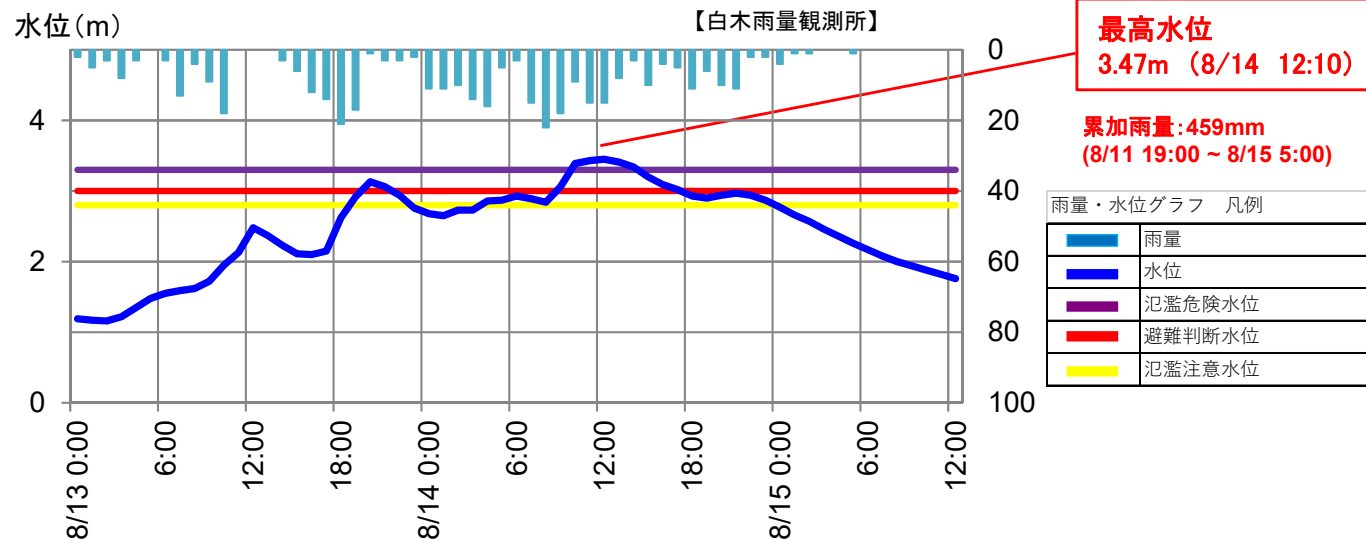
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

3)太田川の様況(太田川水系三篠川 中深川地点)

■ 太田川水系三篠川 中深川地点において、氾濫危険水位(3.30m)を超過し、最高水位3.47mを記録しました。



■太田川水系三篠川 中深川水位観測所



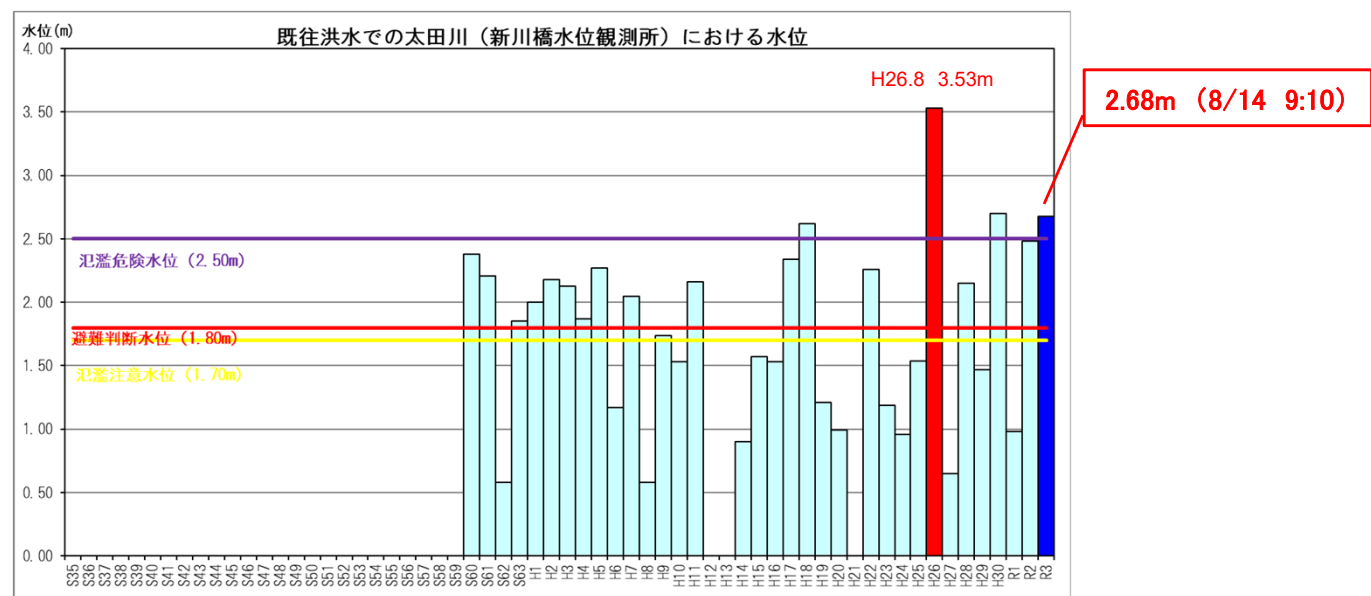
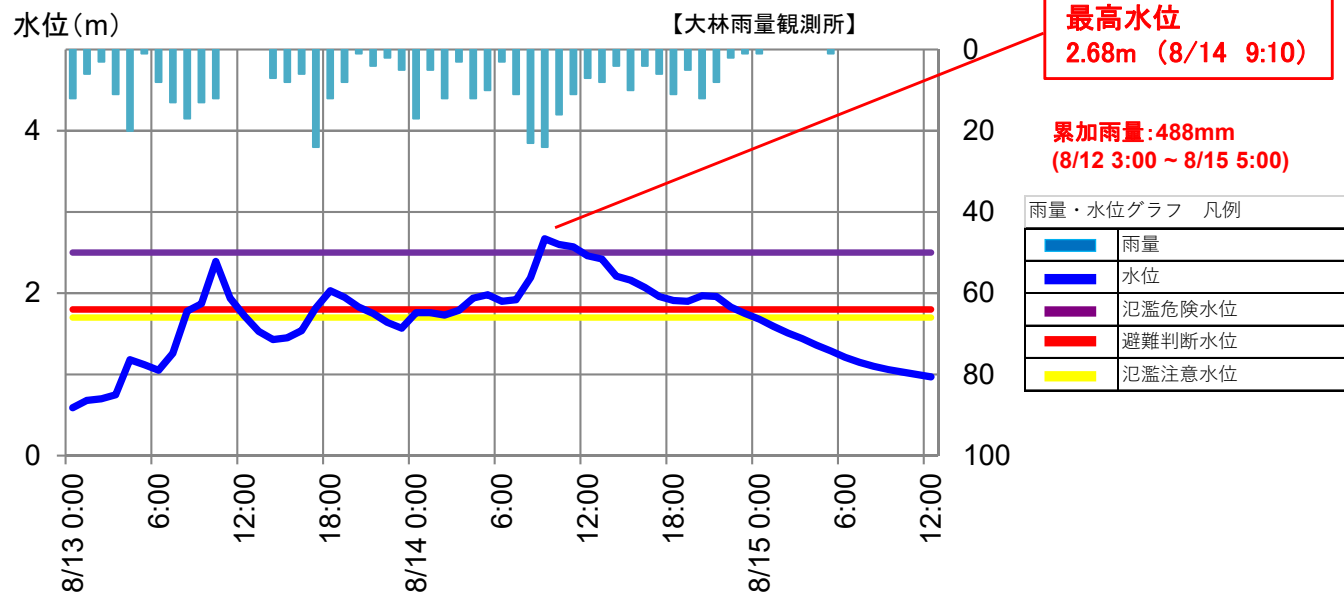
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

3)太田川の様況(太田川水系根谷川 新川橋地点)

■ 太田川水系根谷川 新川橋地点において、氾濫危険水位(2.50m)を超過し、最高水位2.68mを記録しました。



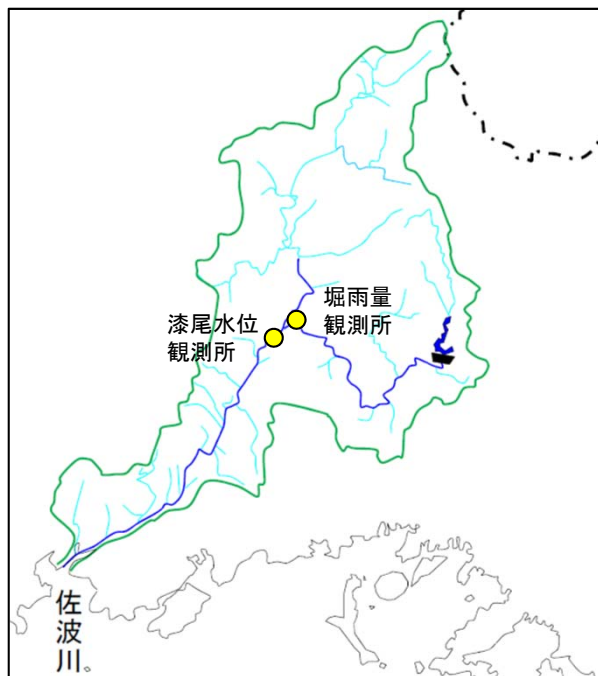
■太田川水系根谷川 新川橋水位観測所



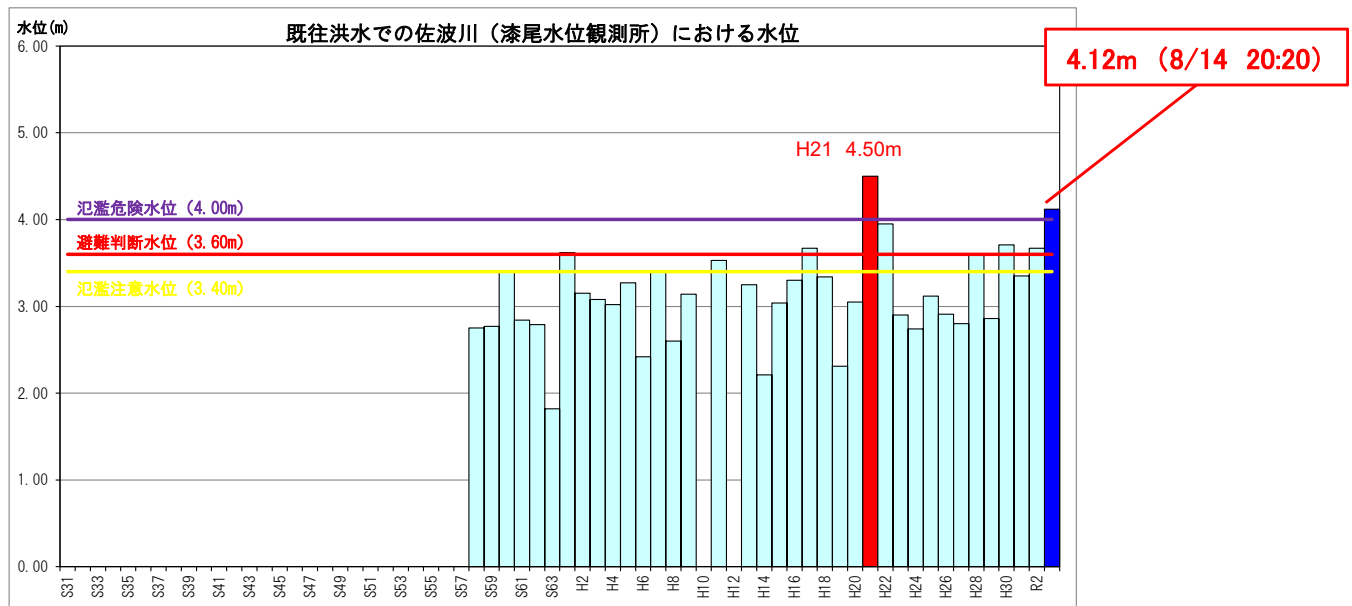
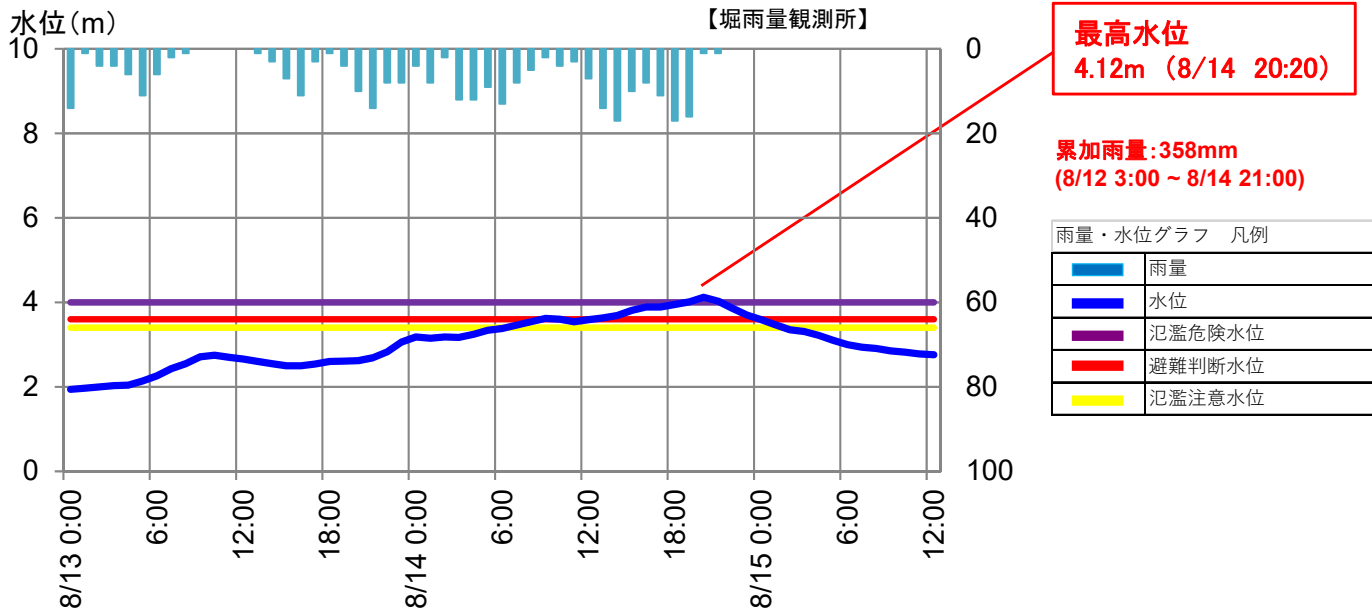
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

4)佐波川の状況(佐波川水系佐波川 漆尾地点)

■ 佐波川水系佐波川 漆尾地点において、氾濫危険水位(4.00m)を超過し、最高水位4.12 mを記録しました。



■佐波川水系佐波川 漆尾水位観測所



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

3. 被災状況について

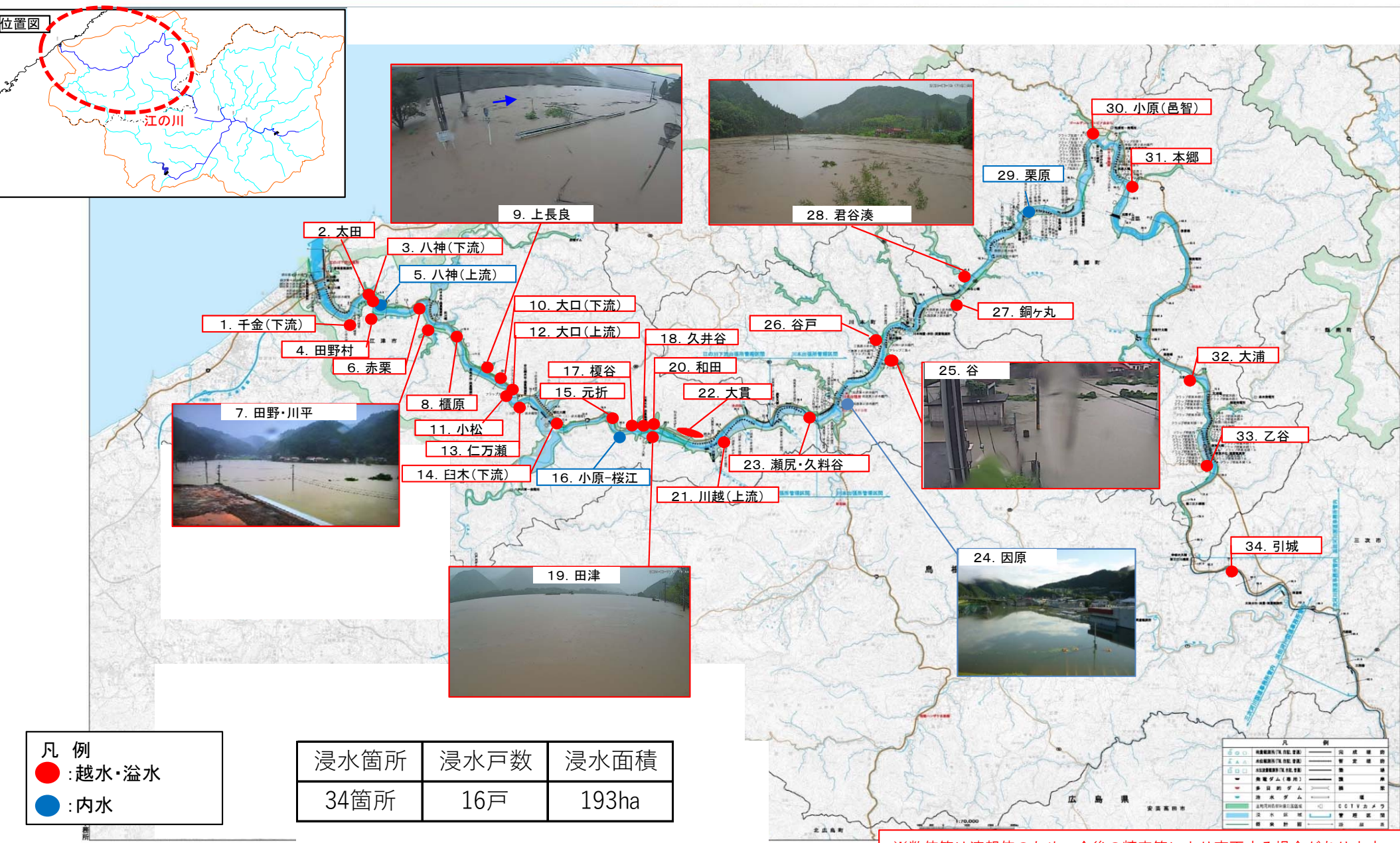
1) 江^{ごう}の^の川^{かわ}

2) 太^{おお}田^た川^{がわ}

3) 砂防関係

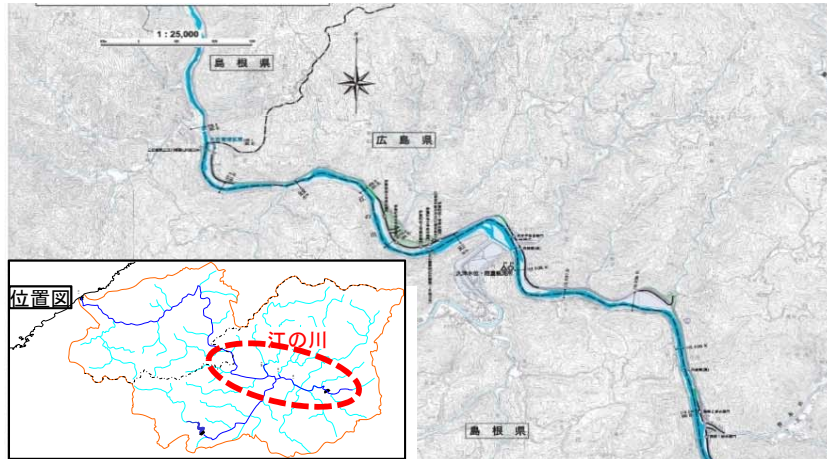
1)江の川水系江の川下流部の被災状況

■江の川下流部(島根県側)の沿川において、浸水面積:193ha、浸水戸数:16戸の浸水被害を確認しました。



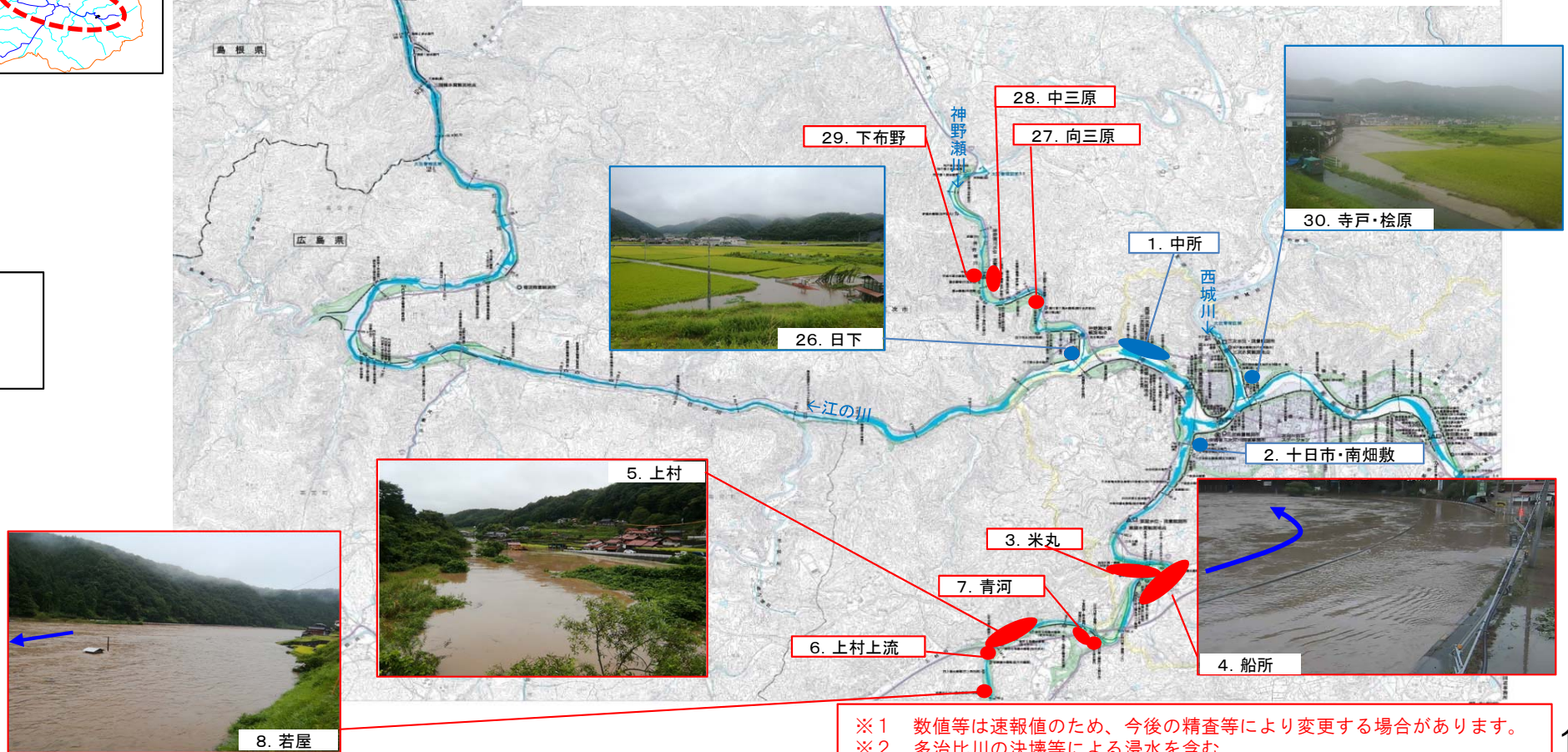
1)江の川水系江の川上流部の被災状況(1)

■江の川上流部(広島県側)の沿川において、浸水面積:187ha、浸水戸数:603戸の浸水被害を確認しました。
(支川多治比川の決壊等による浸水を含む)



浸水箇所	浸水戸数	浸水面積
30箇所	603戸	187ha

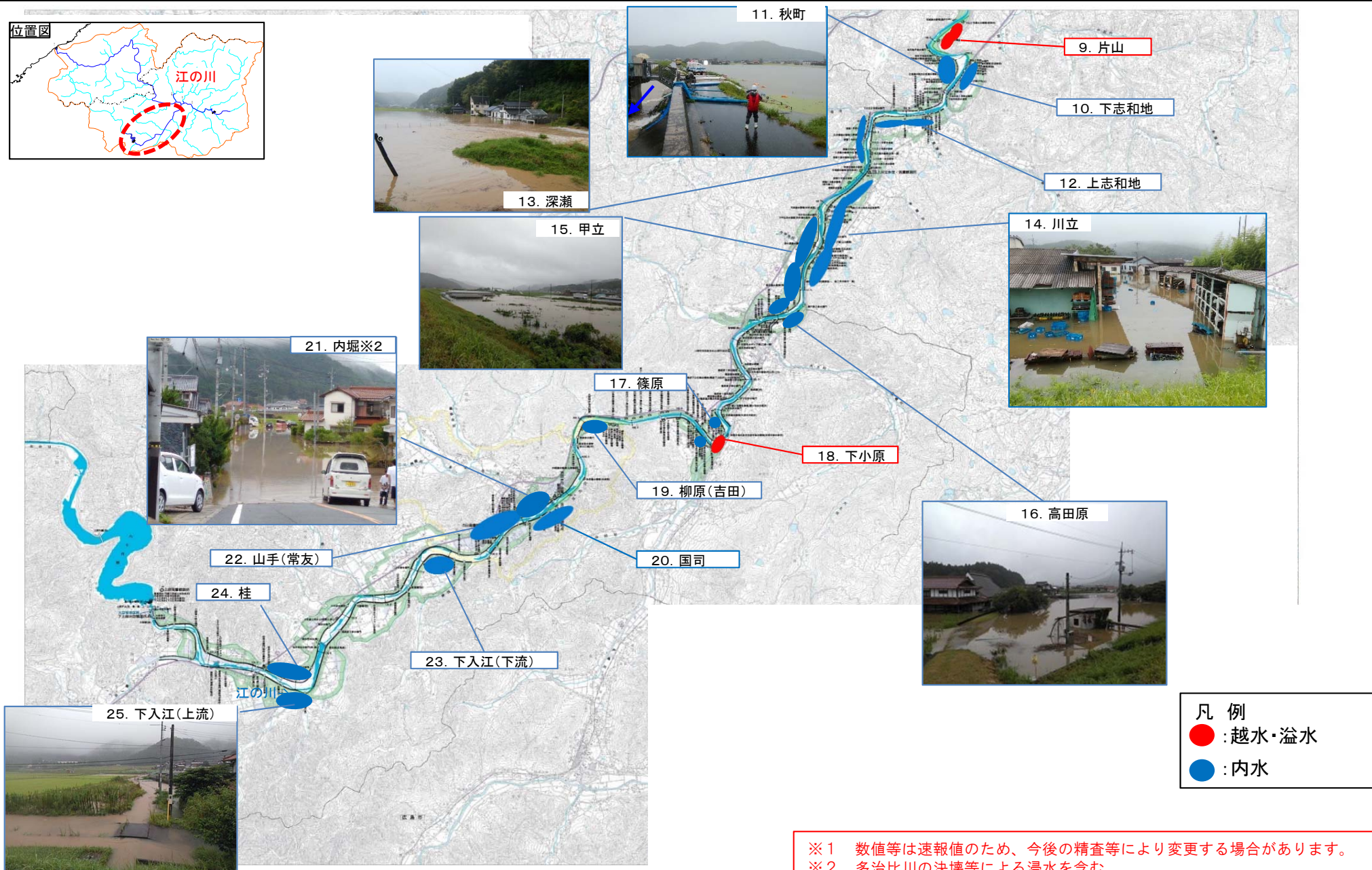
凡 例
● : 越水・溢水
● : 内水



※1 数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。
※2 多治比川の決壊等による浸水を含む

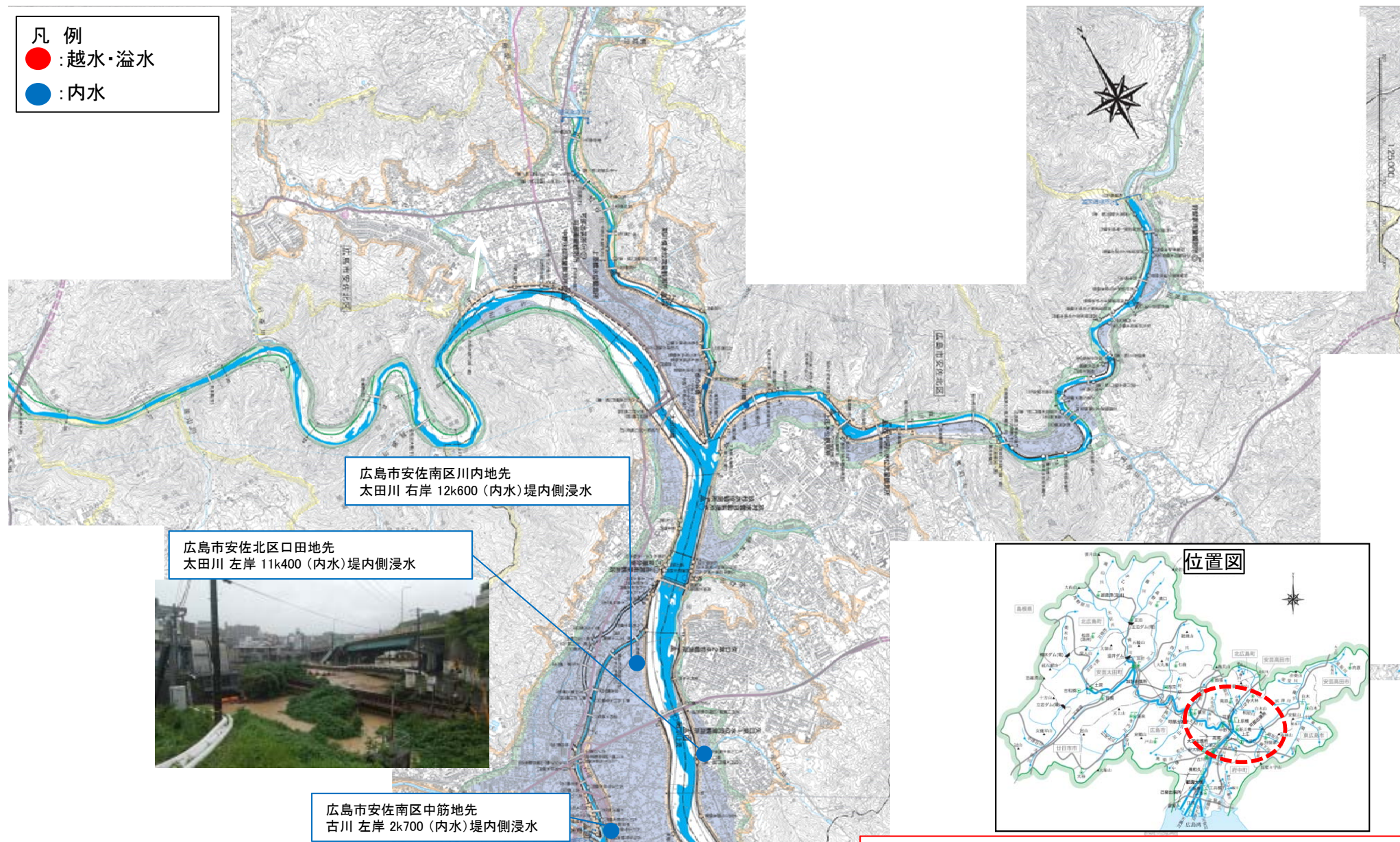
1)江の川水系江の川上流部の被災状況(2)

■江の川上流部(広島県側)の沿川において、浸水面積:187ha、浸水戸数:603戸の浸水被害を確認しました。
(支川多治比川の決壊等による浸水を含む)



2)太田川の被災状況

■太田川の沿川において、浸水面積：約2ha、浸水戸数：4戸の浸水被害を確認しました。



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

河川管理施設被災箇所位置図【河川】(令和3年8月前線) 令和3年9月29日現在

国 管 理 河 川

全体 4 水系 7 箇所
(漏水 4 箇所、護岸損傷・河岸洗掘 2 箇所、床止洗掘 1 箇所)

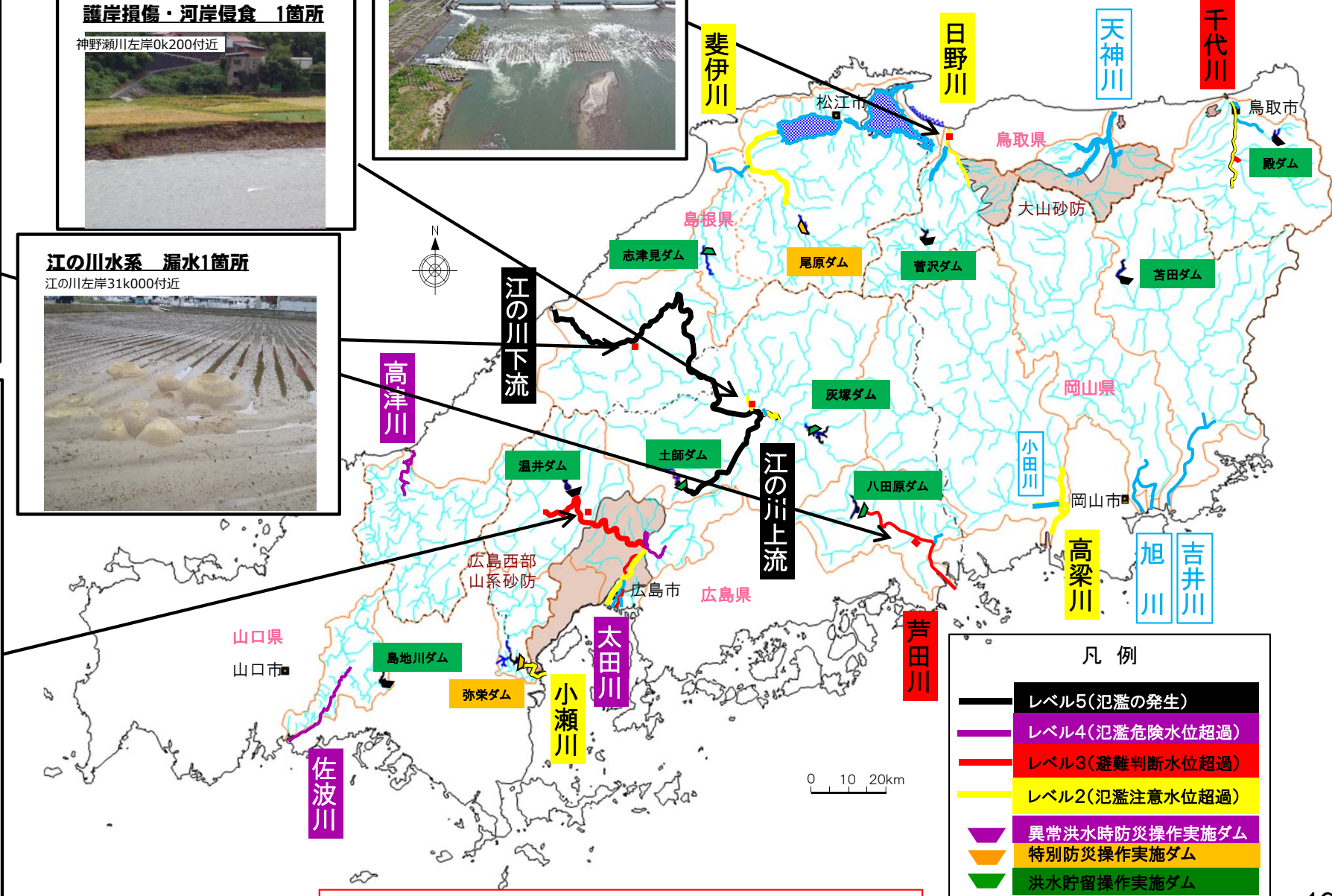
芦田川水系 漏水3箇所
芦田川右岸12k800、21k600、21k900付近

江の川水系 護岸損傷・河岸侵食 1箇所
神野瀬川左岸0k200付近

江の川水系 漏水1箇所
江の川左岸31k000付近

太田川水系 護岸損傷1箇所
太田川39k800付近

日野川水系 床止洗掘 1箇所
日野川4k000付近



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

3)砂防関係 令和3年8月12日からの降雨による土砂災害発生状況

○ 令和3年8月12日からの降雨に伴い、中国地整管内において128件の土砂災害が発生（令和3年9月15日 15:00現在）

	土石流	がけ崩れ	地すべり	合 計
鳥取県	1	3	0	4
島根県	0	2	0	2
岡山県	0	1	0	1
広島県	42	74	0	116
山口県	0	5	0	5
合 計	43	85	0	128

【被害状況(速報)】

人的被害 : 負傷者1名
家屋被害 : 全壊3軒、半壊5軒、一部損壊22軒
非住家被害 : 5戸

広島県広島市西区己斐上5丁目(土石流)
＜人的被害なし・一部損壊8軒＞

広島県山県郡北広島町本地(土石流)
＜人的被害なし・一部損壊1軒＞

広島県広島市安佐南区山本(土石流)
＜人的被害なし・一部損壊2軒＞

広島県広島市西区田方(土石流)
＜人的被害なし・全壊1軒、半壊2軒＞

- 土石流
- がけ崩れ
- ▲ 地すべり

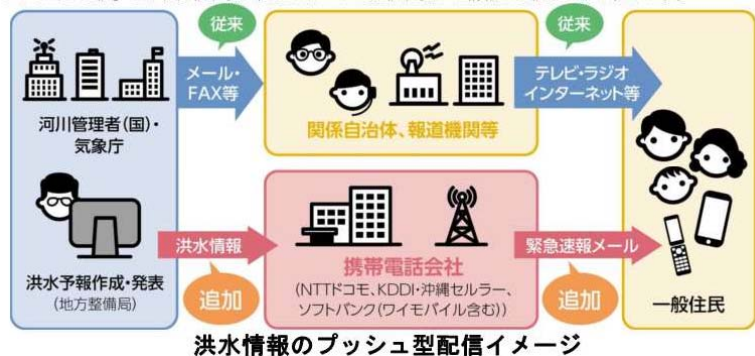
※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

4. 避難に係る情報提供

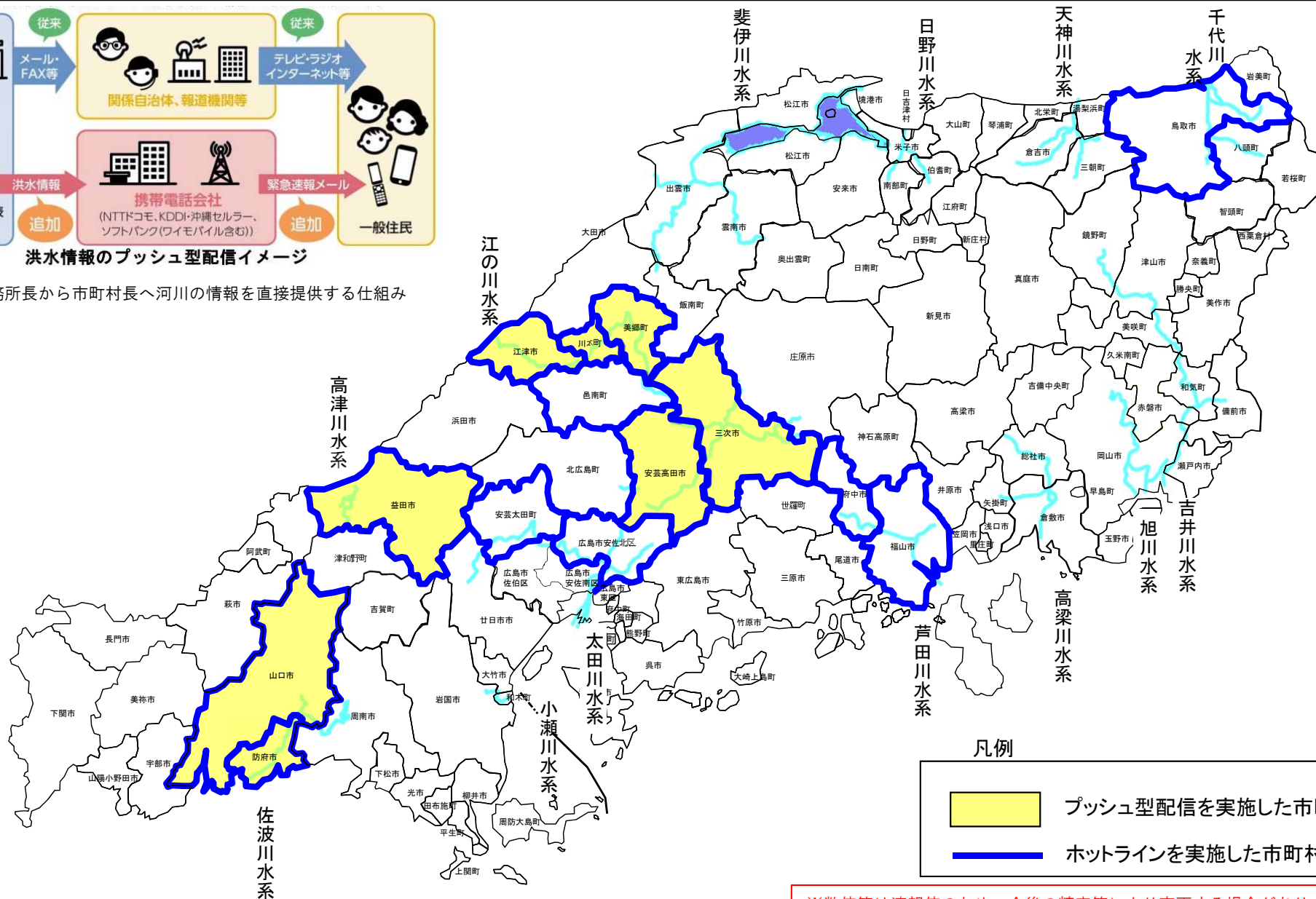
避難に係る情報提供(国管理河川)

■河川事務所と气象台が共同で発表する洪水予報のほか、避難指示発令等の支援のため、自治体に河川の状況や今後の見通しを伝える**ホットライン※**を実施しました。

■6市2町の地域住民の皆様にも、延べ26回、**緊急速報メール(プッシュ型配信)**により洪水情報の伝達を実施しました。



※河川関係事務所長から市町村長へ河川の情報を直接提供する仕組み



凡例

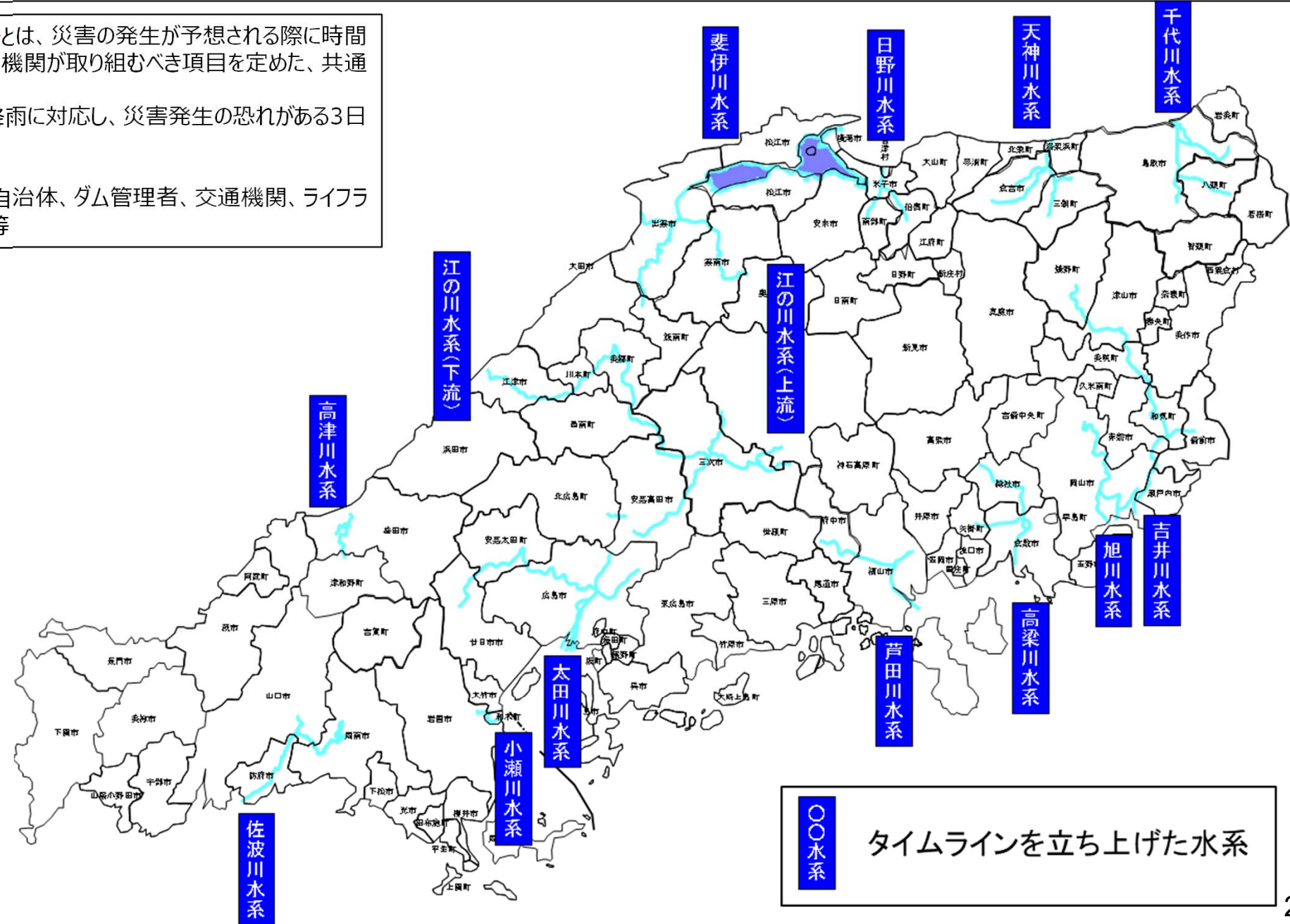
- プッシュ型配信を実施した市町村
- ホットラインを実施した市町村

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

水害対応タイムラインの活用

■災害発災前の危機感共有と、的確な事前防災行動を取るための防災行動計画（水害対応タイムライン）を、中国地方整備局管内の全一級水系において立ち上げました。各河川において、水位に応じたタイムラインレベルを運用し、各レベルで定められた防災行動を実施しました。

- 水害対応タイムラインとは、災害の発生が予想される際に時間軸に沿って防災関係機関が取り組むべき項目を定めた、共通の防災行動計画。
 - 台風及び前線性の降雨に対応し、災害発生のおそれがある3日前に行動を開始。
- 【連携する機関】
国、流域内の地方自治体、ダム管理者、交通機関、ライフライン事業者、報道 等



5. 排水ポンプ車稼働状況

排水ポンプ車等の災害対策機械の稼働状況

- 管内の広範囲にわたり、内水被害の恐れが生じたため、自治体からの要請等により排水ポンプ車を派遣し、排水作業を実施しました。
- 江の川水系江の川において、**溢水及び内水氾濫の氾濫水を排水するために排水作業を実施しました。**

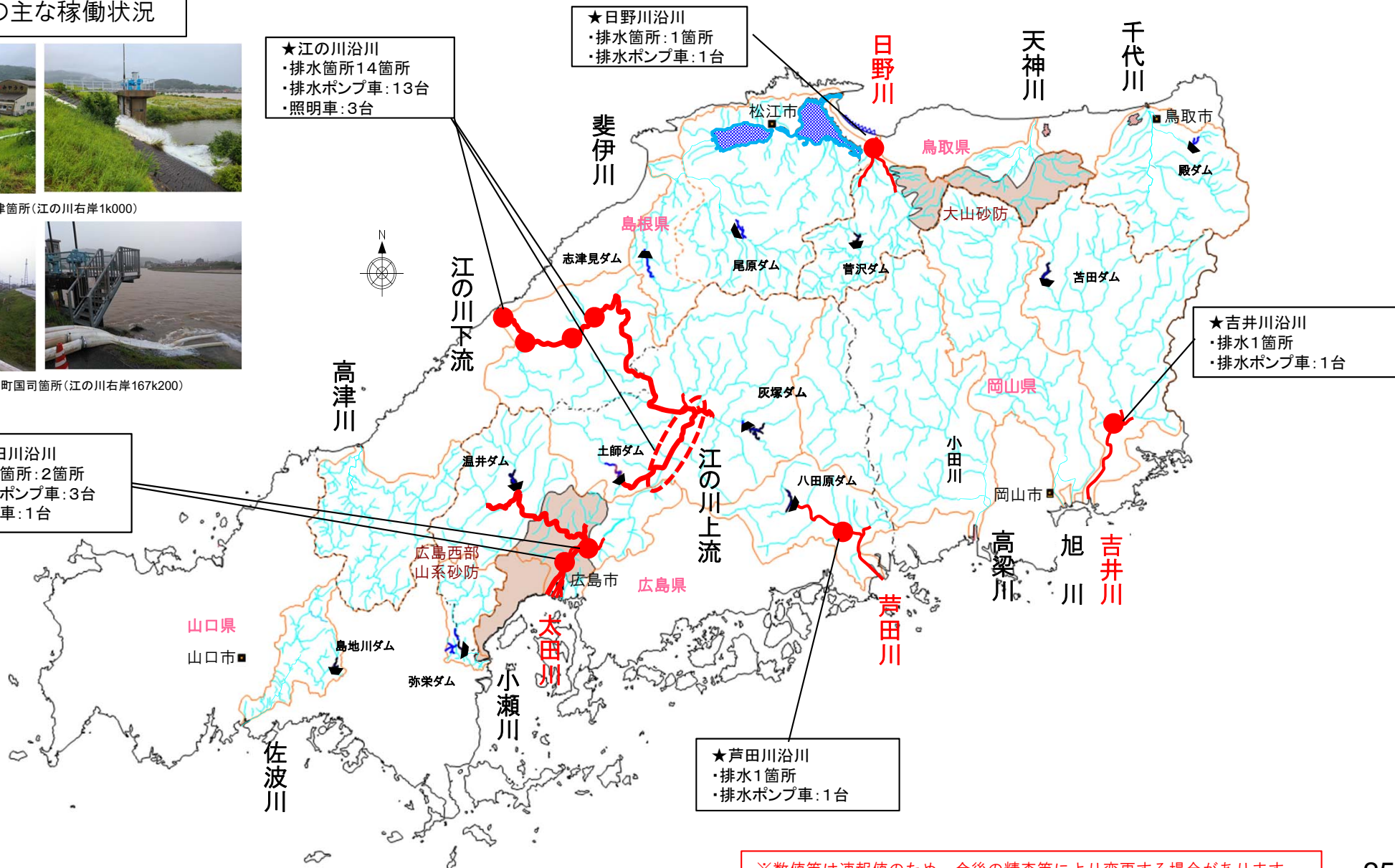
排水ポンプ車の主な稼働状況



江津市渡津箇所(江の川右岸1k000)



安芸高田市吉田町国司箇所(江の川右岸167k200)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

6. 治水事業の効果について

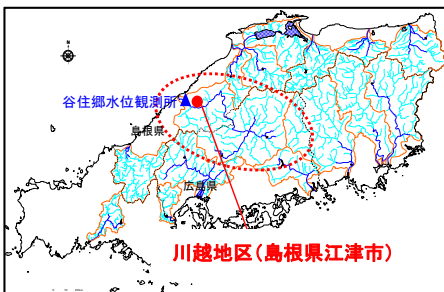
江の川直轄河川改修事業(河道掘削等の効果)

- 梅雨前線の影響により、江の川江津地点上流の流域平均累加雨量は355mm(8月11日(水)19:00～15日(日)16:00)を記録し、谷住郷水位観測所で氾濫危険水位を超過しました。

※令和2年7月豪雨の流域平均累加雨量は176mm(7月13日(月)1:00～15日(水)24:00)

- 島根県江津市川越地区では令和2年7月豪雨を踏まえた河道掘削、樹木伐採を進めており、今回の出水では、令和2年7月豪雨で被害のあった**家屋の浸水被害を軽減した**ものと推定されます。

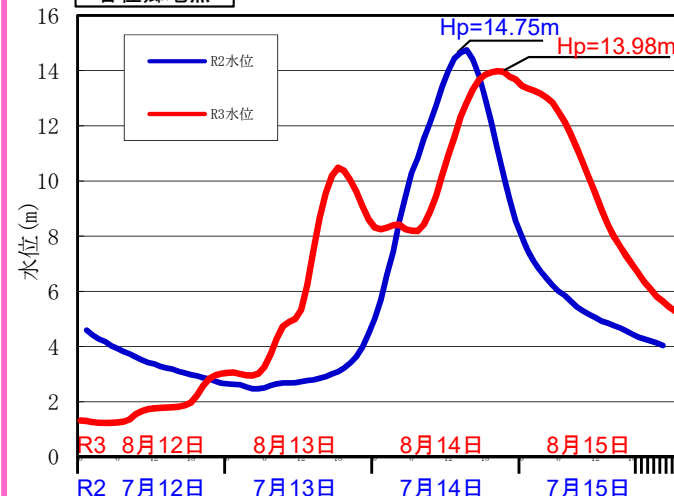
位置図



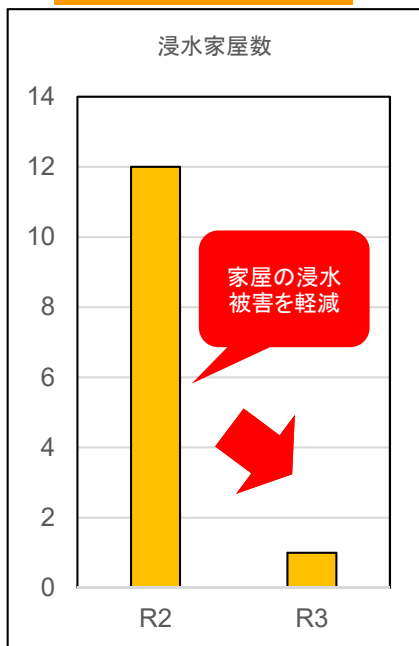
令和2年7月豪雨による浸水状況



谷住郷地点



浸水家屋軽減効果

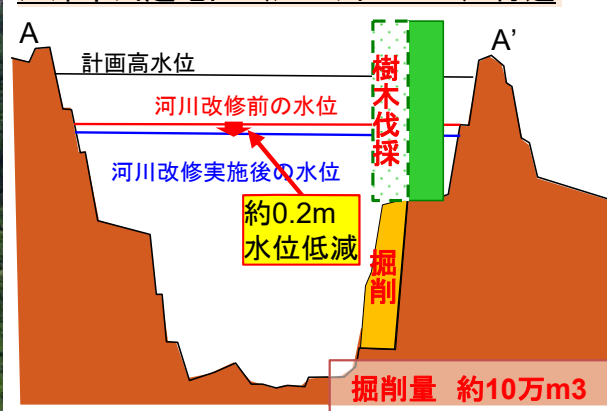


近年実施した河川改修



河川整備による水位低減効果

江津市川越地区 (江の川24k000) 付近

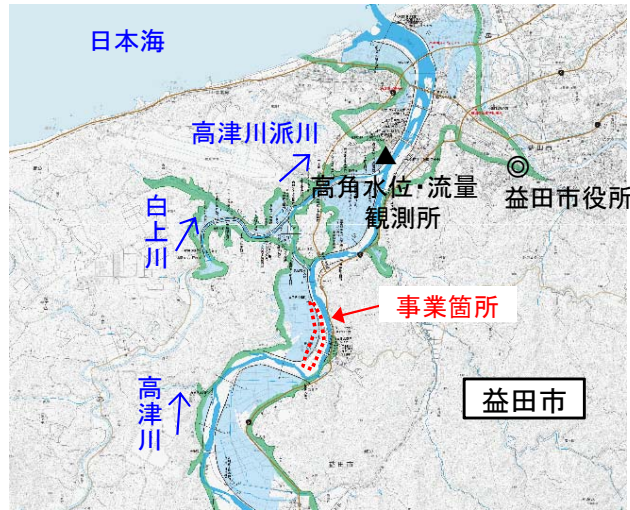


※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

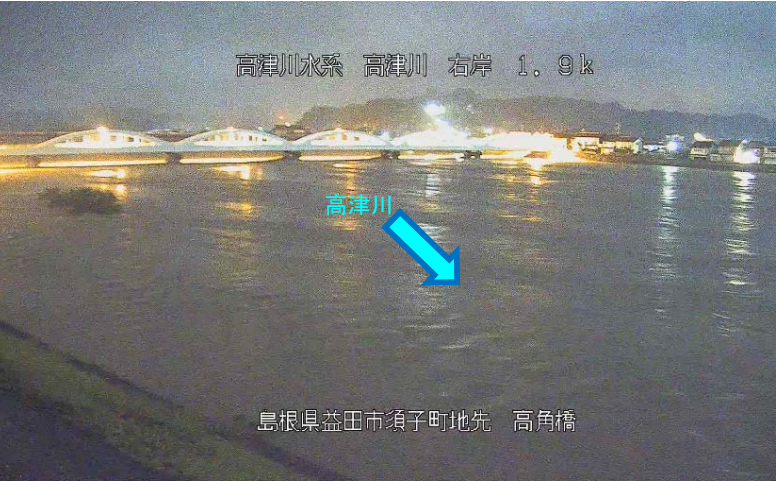
高津川直轄河川改修事業(河道掘削等の効果)

- 高津川水系高津川では、令和3年8月12日から大雨により、高津川流域では2日雨量が244mm/2日(高角上流域平均雨量)に達し、高角水位観測所(島根県益田市)では、氾濫危険水位を超過。
- 高津川では、安富地区の改修の実施(河道掘削)により、6k400地点(安富地区)では、①約0.5mの水位低減、②約1.4haの浸水面積の軽減があったものと推測。

位置図

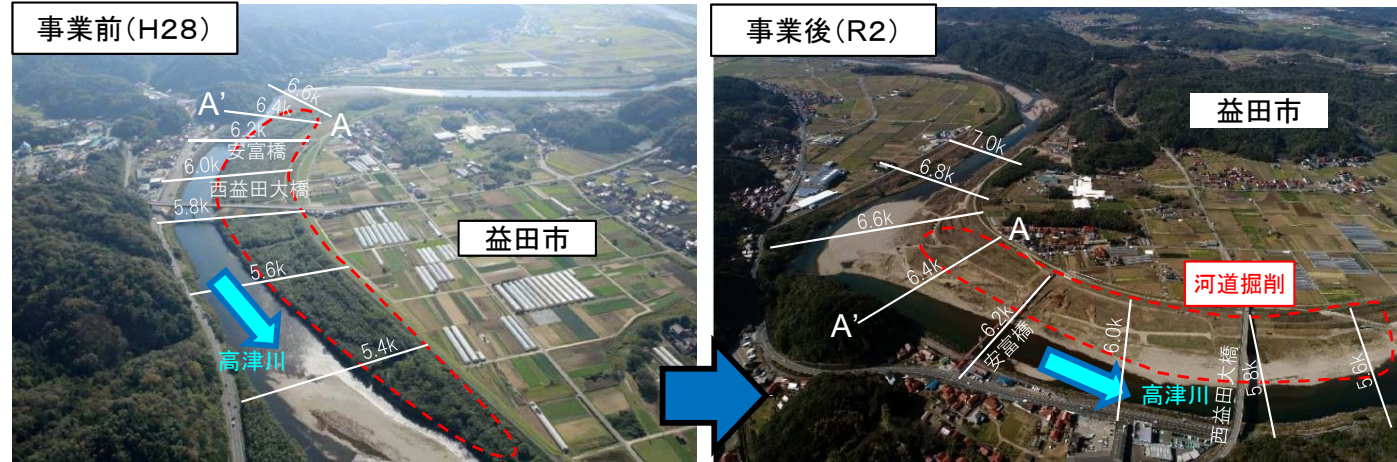


出水状況

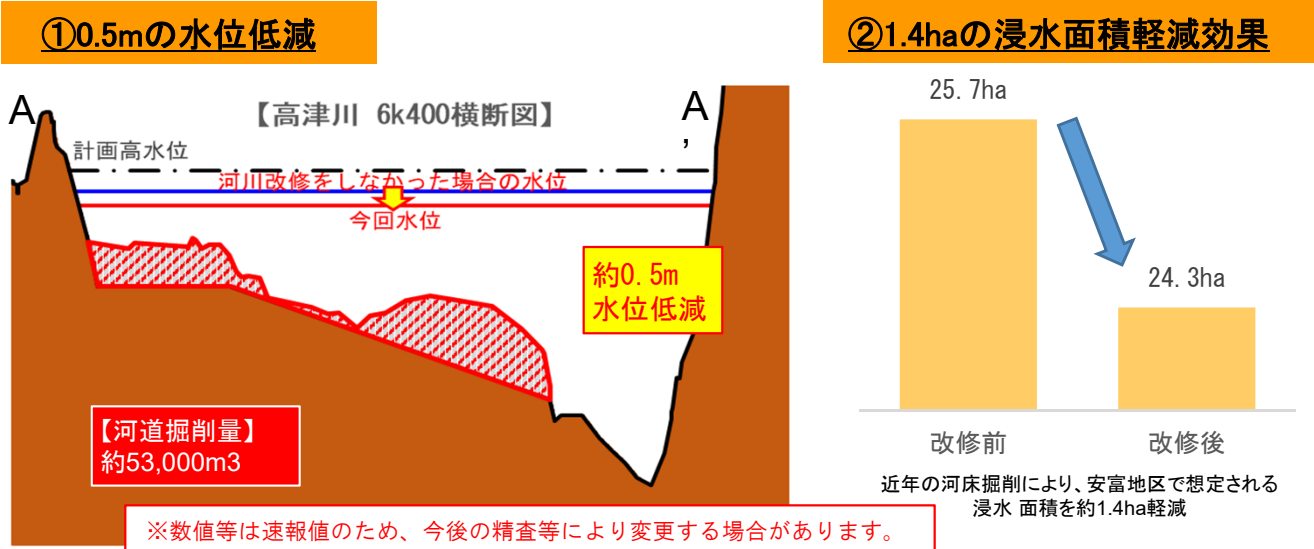


令和3年8月 流量:高角地点約2,800m³/s

近年実施した河川改修



河川整備による水位低減効果

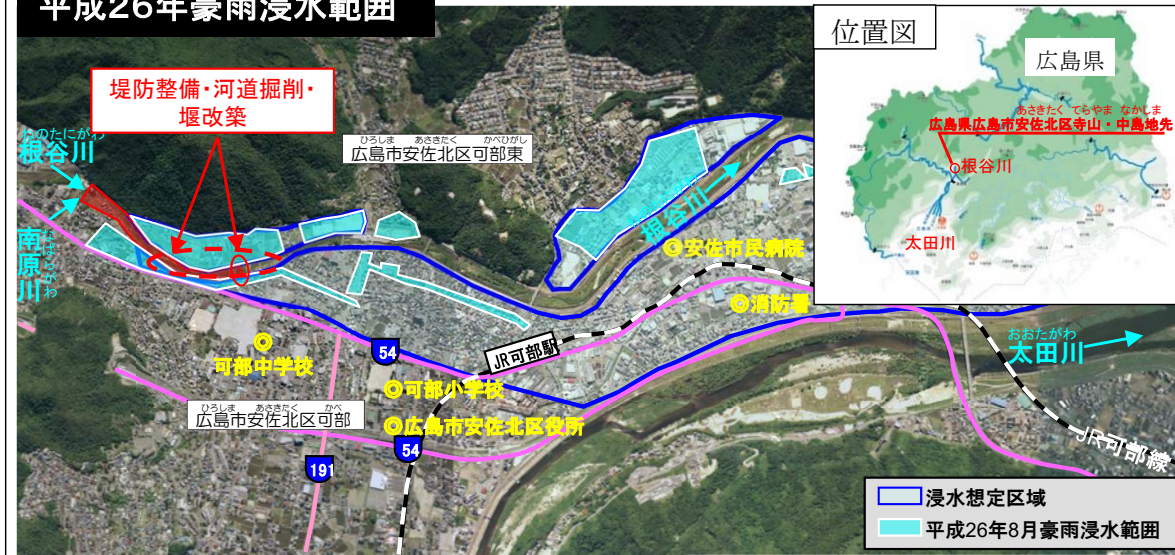


太田川直轄河川改修事業(太田川水系根谷川)

ねのたにがわ

- 根谷川は太田川水系の1次支川で、可部市街地で太田川本川、三篠川と合流し下流広島市街地に向けて流れています。
 - 根谷川流域では、前線の影響により広島市安佐北区の大森観測所では降り始めからの累加雨量が487mmを記録し、新川橋水位観測所では氾濫危険水位を超過しました。
 - 平成26年8月洪水による根谷川の氾濫以降、河道掘削、堤防整備等を進めており、3カ年緊急対策により河道掘削及び堰改築を実施しました。
- 今回の洪水では、**河川改修により約300戸の家屋及び約12.3haの土地の浸水被害を防止**したものと推定されます。

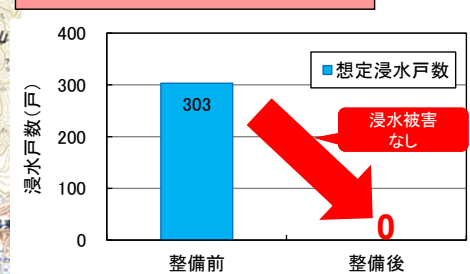
平成26年豪雨浸水範囲



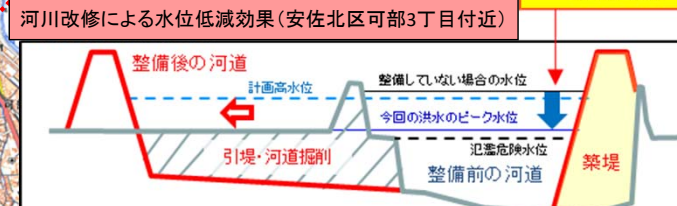
整備前の浸水被害想定区域



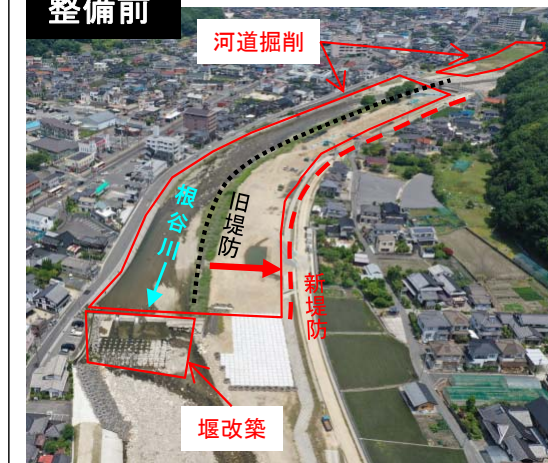
整備前後の浸水被害の比較



約100cmの
水位低減



整備前



整備後



H26年8月洪水の状況



今回の洪水状況(R3.8.14)



※国土強靱化のための3カ年緊急対策(H31～R2)により河道掘削及び堰改築を実施(R2年度未完了)

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

佐波川直轄河川改修事業(河道掘削等の効果)

- 佐波川水系佐波川では、令和3年8月12日から大雨により、佐波川流域の堀雨量観測所では8月12日3時～8月14日21時までに358.0mmに達し、漆尾水位観測所（山口県山口市）では、氾濫危険水位を超過しました。
- 佐波川では、畑～上右田地区の河道掘削（3か年緊急対策）を実施したことにより、8k000地点（上右田地区）では、対策前に比べて水位が約0.7m低下したと推定されます。

位置図



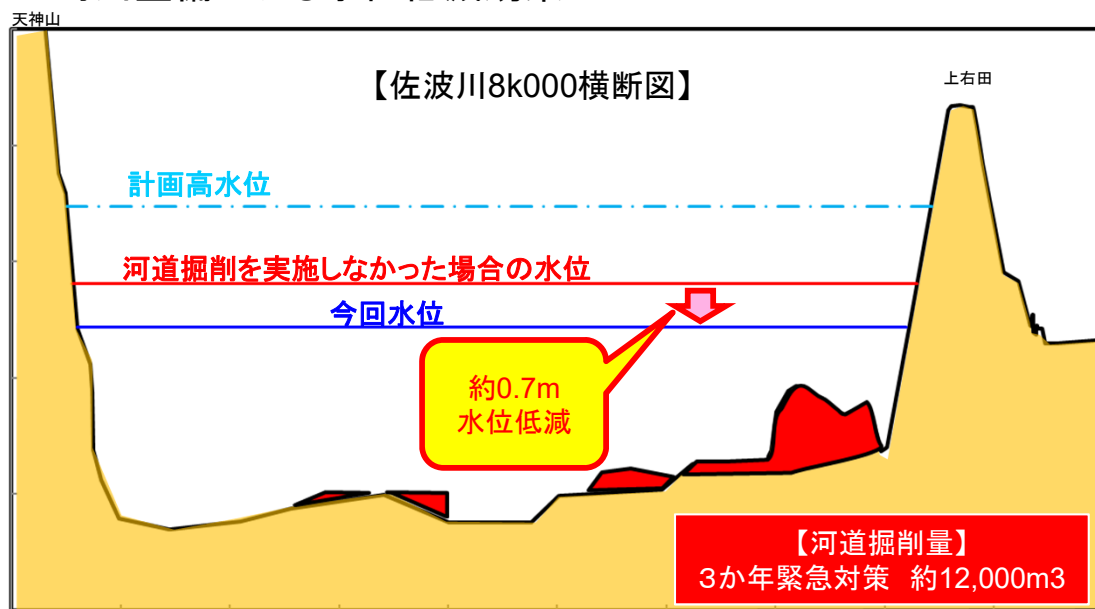
出水状況



近年実施した河道掘削



河川整備による水位低減効果



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

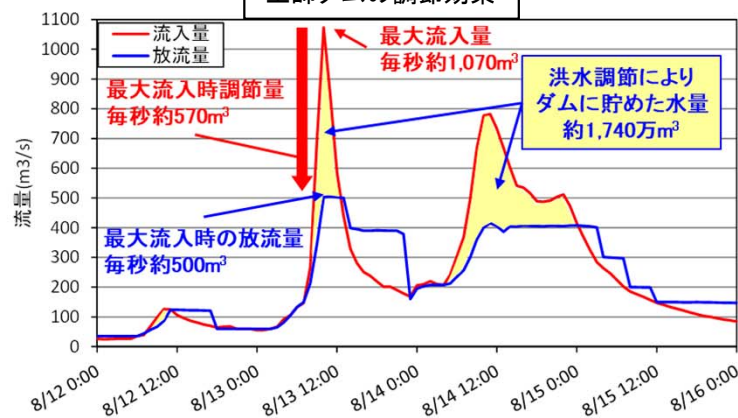
【ダムの効果】土師ダム、灰塚ダムによる治水効果(江の川)

- 8月の前線の影響により、流域平均累加雨量が土師ダム上流で422mm、灰塚ダム上流で357mmを記録し、2ダム下流に位置する尾関山水位観測所では氾濫危険水位を観測しました。
- 土師ダムでは、大雨が予想される場合に事前に放流し、ダムの空き容量を確保する事前放流※を実施し、約36万m³の空き容量を確保しました。
- 土師ダムのダム操作の結果、広島県安芸高田市吉田町付近の江の川の水位を約1.1m低下させ、計画高水位超過を回避し、越水を防いだと推定されます。
- 土師ダム・灰塚ダムのダム操作の結果、広島県三次市三次町付近の江の川の水位を約0.6m低下せたと推定されます。

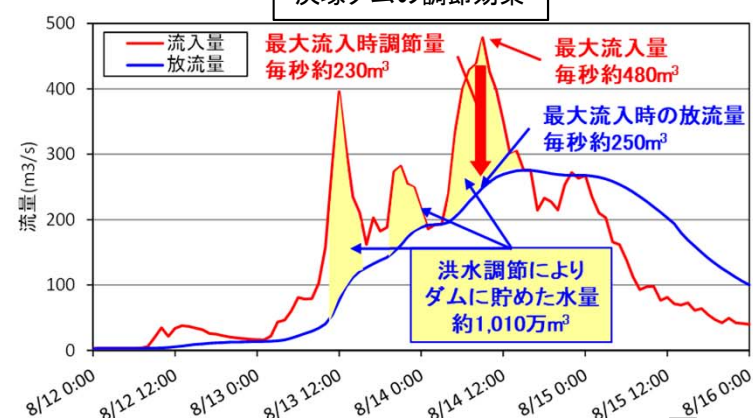
位置図(江の川)



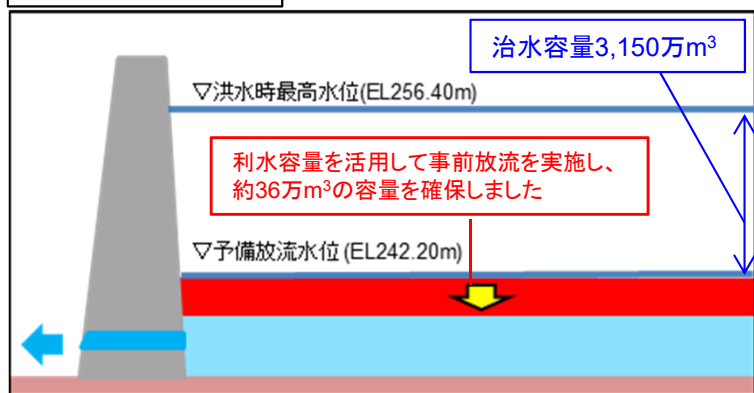
土師ダムの調節効果



灰塚ダムの調節効果

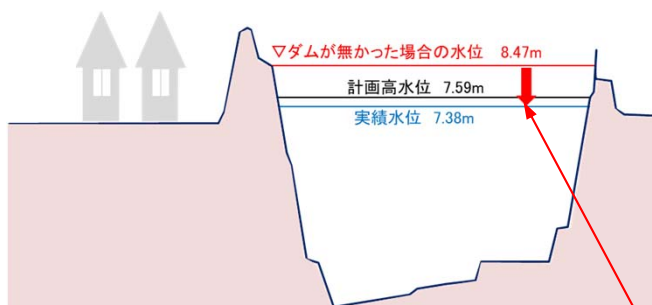


土師ダムの事前放流



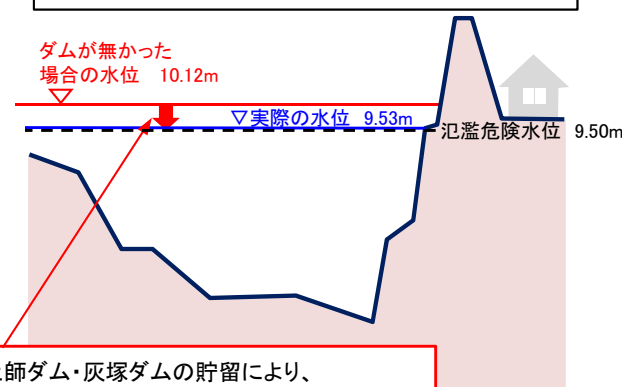
※事前放流とは、大雨となるのが予想される場合に、大雨の時により多くの水をダムに貯められるよう、河川の水量が増える前に利水容量から放流して一時的にダムの貯水水位を下げておくこと。

土師ダムの防災操作の効果(吉田地点付近)



土師ダムの貯留により、吉田地点で約1.1m水位を低減させ、計画高水位超過を回避し、越水を防いだと推定されます

上流2ダムによる効果(尾関山地点付近)



土師ダム・灰塚ダムの貯留により、尾関山地点で約0.6m水位を低減せました

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

【ダムの効果】防災操作及び特別防災操作の実施状況

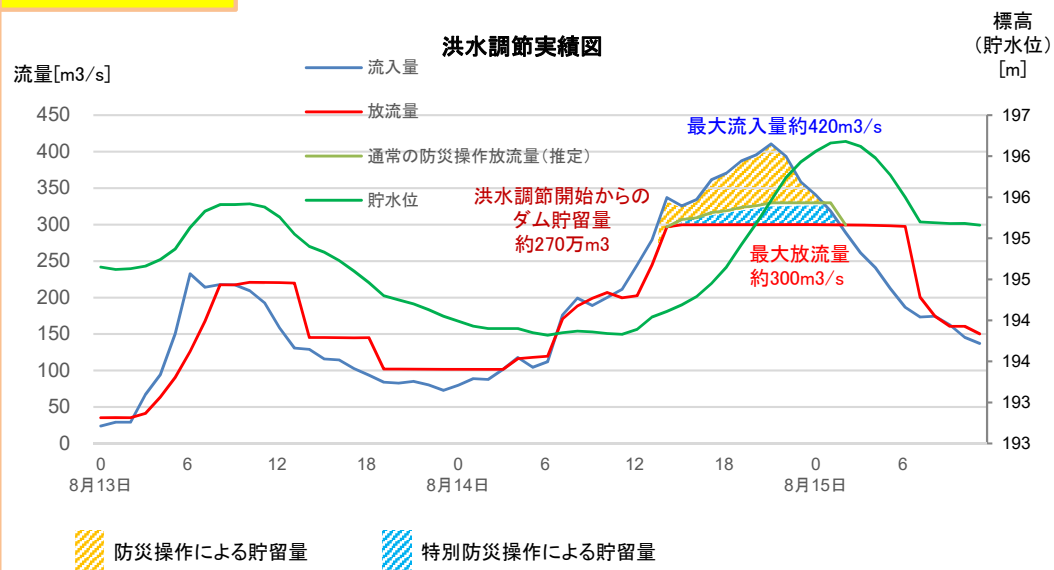
尾原ダム、弥栄ダムの2ダムでダム下流の更なる被害軽減のため、気象予測を活用し、ダムの空き容量を有効活用する特別防災操作※を実施しました。

■ 尾原ダム：木次地点（島根県雲南市）において**斐伊川の水位を約0.17m低下させた**と推定されます。

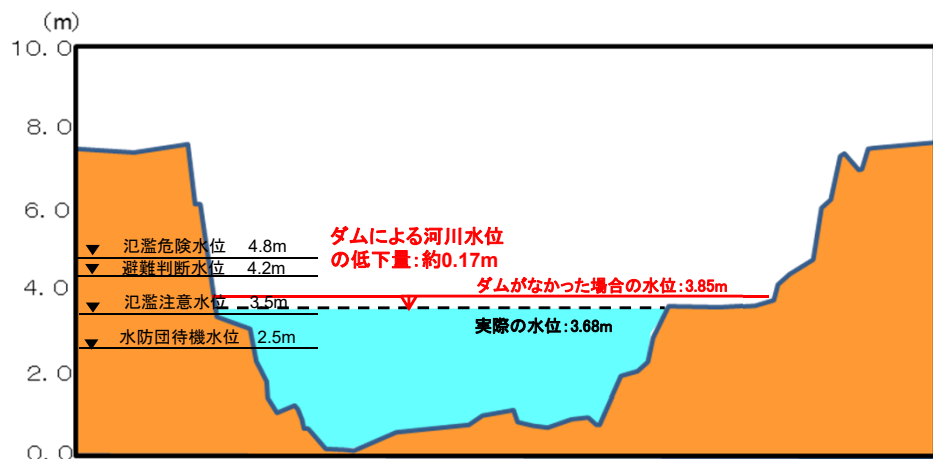
■ 弥栄ダム：小川津地点（山口県岩国市）において**小瀬川の水位を約1.31m低下させた**と推定されます。

※特別防災操作とは・・・ダム下流の更なる被害軽減を行うため、今後の予測雨量、ダムの残りの貯水容量等を勘案しながらダムの貯水容量を可能な限り有効活用し、放流量を通常よりも減じる操作。

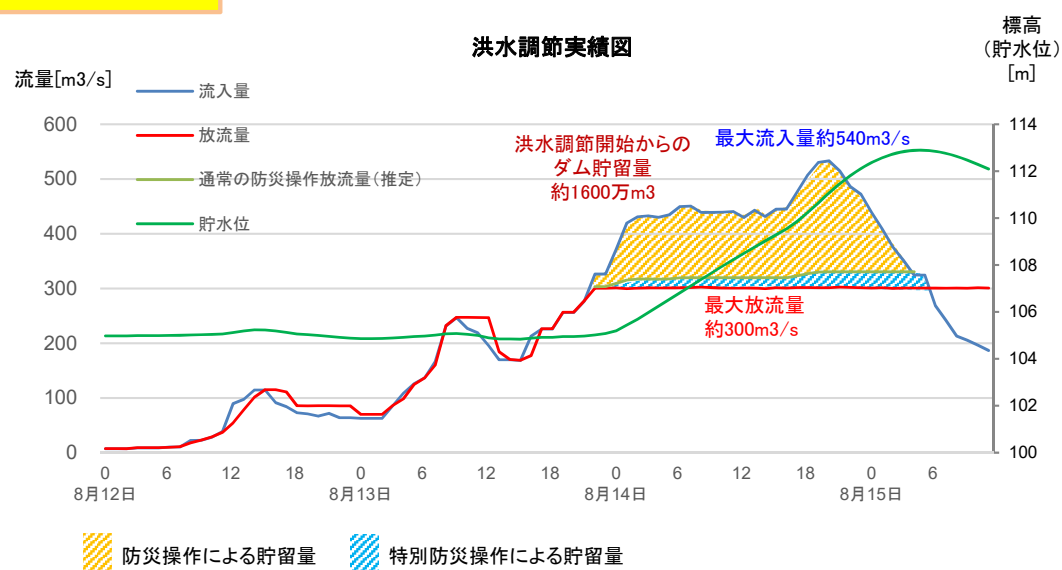
尾原ダム（斐伊川）



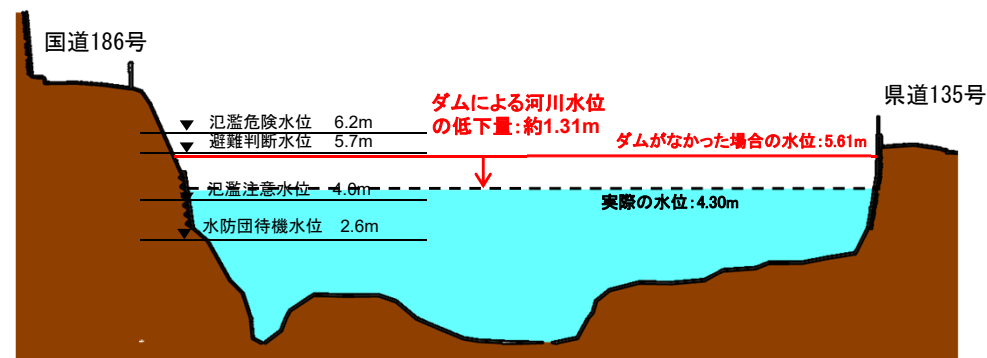
●尾原ダムの防災操作の効果（木次地点：ダム下流約20km付近）



弥栄ダム（小瀬川）



●弥栄ダムの防災操作の効果（小川津地点：ダム下流約2.5km付近）



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

相田1号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区相田7丁目)

災害発生日：令和3年8月14日

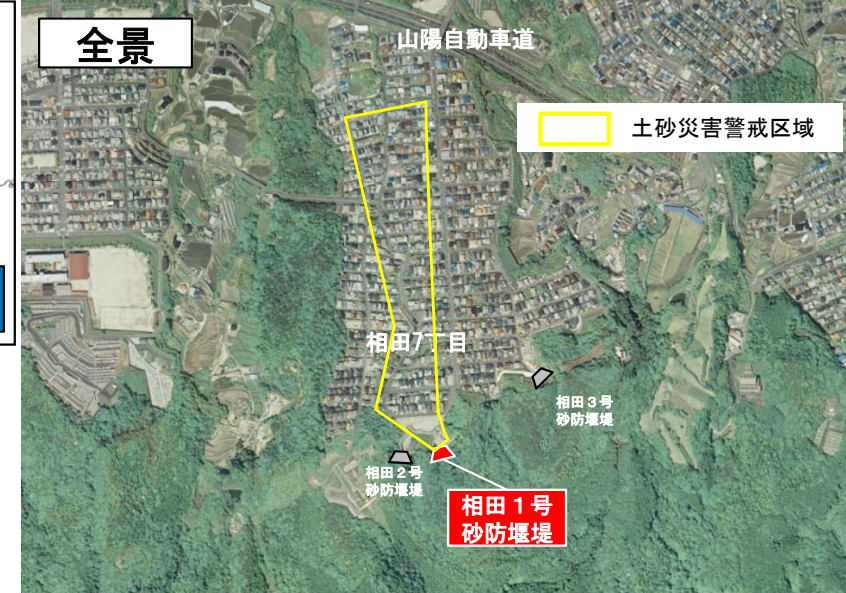
降雨状況：累加雨量 576mm
 (8月12日2時～15日1時)
 時間最大雨量 33mm
 (8月12日8時～9時)
 ※相田雨量観測所(広島県)

発生箇所：広島県広島市安佐南区相田7丁目

崩壊状況：土石流捕捉量 約1600m³
 状況：8月12日から的大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤及び遊砂地で土砂及び流木を捕捉。

下流地区への被害を未然に防止した。

(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数653戸



土石流発生前 (R3.5.26撮影)



土石流発生直後 (R3.8.15撮影)



土砂等の撤去状況 (R3.9.25撮影)



堰堤の諸元
 堤長 L=61.0m
 堤高 H=10.5m
 堆砂容量 V=約1670m³

完成
 平成16年7月

■9月25日時点 約1,200m³撤去
 ※最新の土砂撤去状況は広島西部山系砂防事務所HPに掲載しています。

鳥越川1号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区緑井8丁目)

災害発生日：令和3年8月14日

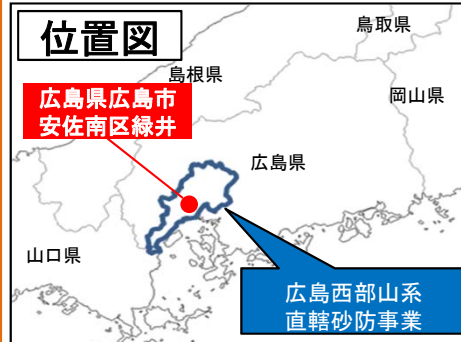
降雨状況：累加雨量 541mm
(8月12日2時～15日1時)
時間最大雨量 37mm
(8月12日8時～9時)
※高瀬雨量観測所(広島県)

発生箇所：広島県広島市安佐南区緑井8丁目

崩壊状況：土石流捕捉量 4,500m³

状況：8月12日から的大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉。下流地区への被害を未然に防止した。

(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数252戸



土石流発生前 (H29.3.9撮影)



土石流発生直後 (R3.8.15撮影)



土砂等の撤去状況 (R3.9.27撮影)



堰堤の諸元
堤長 L=86.0m
堤高 H=12.5m
堆砂容量 V=約25000m³

完成
平成28年3月

■9月25日時点 約1,500m³撤去
※最新の土砂撤去状況は広島西部山系砂防事務所HPに掲載しています。

おおま ち ひろしまし あさみなみく おおまにし
大町5号砂防堰堤が土石流を捕捉しました(広島市安佐南区大町西2丁目)

災害発生日：令和3年8月14日

降雨状況：累加雨量 631mm
(8月12日2時～15日1時)

時間最大雨量 31mm

(8月12日8時～9時)

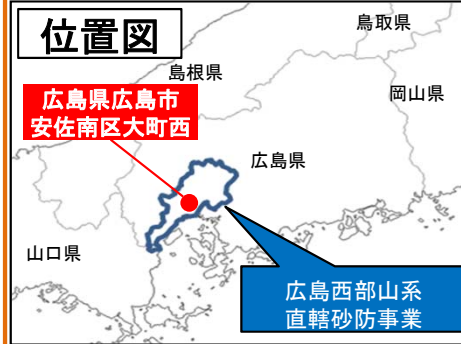
※祇園山本雨量観測所(広島県)

発生箇所：広島県広島市安佐南区大町西2丁目

崩壊状況：土石流捕捉量 4,100m³

状況：8月12日から的大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤で土砂及び流木を捕捉。下流地区への被害を未然に防止した。

(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数14戸



土石流発生前 (R2.12.3撮影)



土石流発生直後 (R3.8.17撮影)



土砂等の撤去状況 (R3.9.24撮影)



堰堤の諸元

堤長 L=49.0m

堤高 H=11.5m

堆砂容量 V=約9,300m³

完成

平成30年3月

■9月24日時点 約670m³撤去

※最新の土砂撤去状況は広島西部山系砂防事務所HPに掲載しています。

おおまち ひろしまし あさみなみく おおまちにし
大町7号砂防堰堤が土砂を捕捉しました(広島市安佐南区大町西2丁目)

災害発生日：令和3年8月14日

降雨状況：累加雨量 631mm
 (8月12日2時～15日1時)

時間最大雨量 31mm
 (8月12日8時～9時)

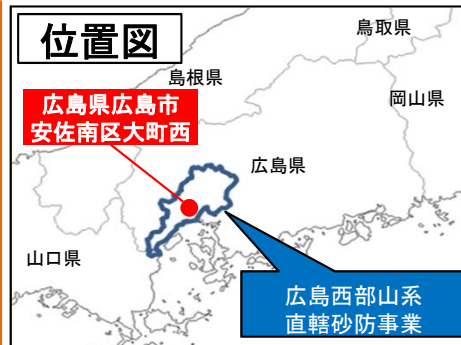
※祇園山本雨量観測所(広島県)

発生箇所：広島県広島市安佐南区大町西2丁目

崩壊状況：土石流捕捉量 約730m³

状況：8月12日からの大雨により土砂が流出したが、砂防堰堤で土砂を捕捉。
 下流地区への被害を未然に防止した。
 平成26年8月豪雨時に続いて2回目の捕捉。

(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数25戸



前回捕捉時の土砂撤去後 (H26.9.17撮影)



堰堤の諸元

堤長 L=32.0m

堤高 H=10.0m

堆砂容量 V=約2,700m³

完成

平成26年7月

土石流発生直後 (R3.8.17撮影)



土砂等の撤去状況 (R3.9.24撮影)



■9月21日に土砂撤去完了 約730m³撤去
 ※最新の土砂撤去状況は広島西部山系
 砂防事務所HPに掲載しています。

【参考】江の川水系 浸水箇所一覧

江の川下流				
NO	市町村	浸水箇所 地区名	地 点	
			左右岸	KP
1	江津市	ちがね 千金(下流)	左岸	3.6～5.2
2	江津市	おれた 太田	右岸	4.6～5.0
3	江津市	やかみ 八神(下流)	右岸	5.0～5.8
4	江津市	たのむら 田野村	左岸	5.4～6.2
5	江津市	やかみ 八神(上流)	右岸	5.8～7.0
6	江津市	あかぐり 赤栗	左岸	7.2～7.8
7	江津市	たの かわけら 田野・川平	左岸	8.8～9.6
8	江津市	ひつばら 樫原	右岸	9.6～10.4
9	江津市	かみながら 上長良	右岸	11.6～12.6
10	江津市	おれた 大口(下流)	右岸	12.8～13.2
11	江津市	こまつ 小松	左岸	13.2～13.8
12	江津市	おれた 大口(上流)	右岸	13.6～14.4
13	江津市	に ませ 仁万瀬	左岸	14.4～14.8
14	江津市	うすき 臼木(下流)	右岸	16.4～17.0
15	江津市	もとおり 元折	右岸	19.2～19.8
16	江津市	こばら きくらえ 小原一桜江	左岸	20.0～20.2
17	江津市	えのきや 榎谷	右岸	20.4～21.4
18	江津市	ひめいけに 久井谷	右岸	21.4～21.6
19	江津市	たづ 田津	左岸	20.8～23.0
20	江津市	わだ 和田	右岸	21.8～22.8
21	江津市	かわてえ 川越(上流)	左岸	24.0～26.6
22	江津市	おれめき 大貫	右岸	22.8～24.8
23	川本町	せじり く りやうに 瀬尻・久料谷	右岸	29.2～30.2
24	川本町	いもぼら 因原	左岸	31.0～32.0
25	川本町	たに 谷	左岸	34.2～34.4
26	川本町	たんだ 谷戸	右岸	35.0～35.2
27	川本町	どう まる 銅ヶ丸	左岸	39.6～39.8
28	美郷町	きみだひみなと 君谷湊	右岸	40.4～40.6
29	美郷町	くひはら 栗原	右岸	43.4～44.6
30	美郷町	おはら おから 小原(呂智)	右岸	51.0～51.2
31	美郷町	ほんごう 本郷	右岸	54.4～54.6
32	美郷町	おおうら 大浦	左岸	71.0～72.0
33	美郷町	おつげに 乙谷	左岸	76.2～76.4
34	呂南町	ひきしろ 引城	左岸	83.0～83.6

	第3報
浸水箇所数	34箇所
浸水家屋数	16戸
浸水面積	192.5ha

江の川上流					
NO	河川名	市町村	浸水箇所 地区名	地点	
				左・右岸	KP
1	江の川	三次市	なかぞ 中所	右岸	137.70 ～ 138.10
2	江の川	三次市	とおかいち みな藤たきまち 十日市・南畑敷町	右岸	139.80 ～ 140.80
3	江の川	三次市	よねまる 米丸	左岸	142.45 ～ 143.65
4	江の川	三次市	ふねぞ 船所	右岸	143.30 ～ 144.40
5	江の川	三次市	か むら 上村	左岸	146.20 ～ 147.15
6	江の川	三次市	か むらじようけう 上村上流	左岸	147.10 ～ 147.25
7	江の川	三次市	あおが 青河	右岸	145.25 ～ 146.60
8	江の川	三次市	わかや 若屋	左岸	147.55 ～ 148.45
9	江の川	三次市	かたやま 片山	右岸	148.10 ～ 149.60
10	江の川	三次市	しもしわち 下志和地	右岸	150.20 ～ 151.30
11	江の川	三次市	あきまち 秋町	左岸	149.30 ～ 151.95
12	江の川	三次市	かみ し わ ち 上志和地	右岸	151.30 ～ 152.75
13	江の川	安芸高田市	ふかせ 深瀬	左岸	152.65 ～ 153.80
14	江の川	三次市	かすたち 川立	右岸	153.85 ～ 156.90
15	江の川	安芸高田市	こう たち 甲立	左岸	155.10 ～ 157.55
16	江の川	安芸高田市	たかだ はら 高田原	右岸	157.70 ～ 157.90
17	江の川	安芸高田市	しのはら 篠原	左岸	159.30 ～ 160.90
18	江の川	安芸高田市	しも お はら 下小原	右岸	161.85 ～ 161.95
19	江の川	安芸高田市	やな ばらよしだ 柳原(吉田)	右岸	164.15 ～ 165.70
20	江の川	安芸高田市	くに し 国司	右岸	166.50 ～ 167.65
21	江の川	安芸高田市	うちぼり 内堀	左岸	167.65 ～ 168.45
22	江の川	安芸高田市	やま て つねとも 山手(常友)	左岸	168.2 ～ 172.5
23	江の川	安芸高田市	しもい え かりけう 下入江(下流)	右岸	169.4 ～ 173.25
24	江の川	安芸高田市	かつら 桂	左岸	172.5 ～ 175.85
25	江の川	安芸高田市	しもい え じようけう 下入江(上流)	右岸	173.25 ～ 174.95
26	神野瀬川	三次市	り げ 日下	右岸	0.0 ～ 0.10
27	神野瀬川	三次市	むこうみはら 向三原	右岸	1.10 ～ 1.70
28	神野瀬川	三次市	なか み はら 中三原	左岸	2.60 ～ 3.70
29	神野瀬川	三次市	しも ふ の 下布野	右岸	2.95 ～ 3.25
30	西城川	三次市	てら ど ひばら 寺戸・松原	左岸	0.05 ～ 0.50

	第3報
浸水箇所数	30箇所
浸水家屋数	603戸
浸水面積	187ha

緑着色箇所は第3報で追加となった箇所

- ※1 数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。
- ※2 内堀については多治比川の決壊等による浸水を含む
- ※3 第2報の浸水箇所から詳細調査の結果、見直した箇所があります。